

DVD RECORDER

DVDレコーダー

LEP70

ZTO-DR103



はじめに

はじめに	02
安全上のご注意	04
使用上のご注意	06
リモコン電池セット	07

各部名称

本体	08
リモコン	09

システム接続

アンテナ、テレビとの接続	11
本体出力端子を使用して接続	12
本体入力端子を使用して接続	14

初期セットアップ 15

セットアップ画面

セットアップ画面の操作	16
録画設定	17
音声／映像	18
ディスク	19
一般設定	20
TV設定	21

基本操作 22

DVDモード

DVDモードの基本操作	23
DVDモードの表示画面	24
CD再生時の表示画面	26
MP3/JPEG/MPEG4再生画面	28
DVD-R/RW再生・編集	28

録画

DVDに録画する	30
タイマー録画	31
外部機器からDVDにダビングする	32

故障かな?と思ったら 33

製品仕様 35

この度は、本製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。ご使用前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用下さいますようお願い申し上げます。また、必要な時にお読み頂けるよう紛失しないよう保証書と合わせて大切に保管して下さい。

セット内容をご確認下さい

本製品を初めてご使用する際は、最初にセット内容をご確認下さい。

ご確認の上でセット内容が揃っていない場合は販売店または株式会社ソックスまでご連絡下さい。

DVDレコーダー本体

リモコン

AVケーブル





取扱説明書

保証書

正しくご使用いただくためのご注意

- 録画や録音で作成したものに関しましては個人で楽しむ等の他は著作権法上、権利者に無断での使用は一切できません。
- 録画やダビングを行う際、DVDディスクに正しく記録が行われない場合があります。これはコピーガードシステムが働く為に起こる症状です。またこの場合、記録ができていても正しく再生できない場合があります。
- CD再生について、本製品ではコンパクトディスク(CD)規格に準拠していない著作権保護技術付き音楽ディスクに関しましては動作、音質は保証できません。本製品での再生にあたりましては、音楽ディスクのパッケージの表示をよくお読み下さい。
- テレビで放映された画像やビデオソフト、DVDソフトを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として画面の分割表示や圧縮、引き延ばし等を行うと著作権法上で保護されている著作権の権利を侵害する恐れがありますのでご注意下さい。

■本文中の以下の用語は、それぞれ各社の登録商標です。

-  マークはDVD-R/RWディスク、DVDビデオディスクの統一マークです。
-  マークは、ビデオCD、オーディオCDの統一マークです。
-  マークは、ドルビーデジタル、DOLBYおよびダブルD記号  マークはドルビーラボラトリーズ社の登録商標です。

地域番号(リージョンコード)について

DVDビデオのパッケージには地域番号(リージョンコード)が表示されています。本機で再生が可能な地域番号(リージョンコード)は「2」もしくは「ALL」になります。それ以外の地域番号が表示されているDVDビデオに関しましては再生できません。



あらかじめご了承下さい

- 本書の内容、また本製品の仕様・外観などにつきましては、将来予告なく変更する場合があります。仕様変更等による逸失利益については当社では一切の責任を負えませんのであらかじめご了承下さい。
- 本書の内容の一部または全部を無断で複製する事は禁止されています。また、個人としてご利用になる他は著作権法上、当社に無断ではご使用できません。
- 本書のイラスト、画面表示などは、誇張や省略などのため、実際とは異なる場合があります。
- 万一、本製品を使用により生じた損害、逸失利益または、第三者からのいかなる請求につきましても、当社では一切の責任を負えませんのであらかじめご了承下さい。
- 大切な映像等の録画やダビング等の記録を行う際は、事前に記録のテストを行い正しく行えることを確認して下さい。
- 振動や衝撃、ほこりに弱い精密機器です。特に動作中は振動・衝撃をあてたり、電源プラグを抜いたりしないようにご注意下さい。録画や再生ができなくなったり、記録の内容が損なわれる恐れがあります。衝撃・振動・誤作動及び故障などの不具合により生じた記録データの損壊、損失に関しましては当社では一切の責任を負えませんのであらかじめご了承下さい。
- 大切な記録は必ずバックアップをとって下さい。万一、不具合など何らかの原因で記録メディアなどに記録ができなかった場合や不具合・修理など何らかの原因で記録メディア・記録機器などの記録内容が破損・消滅した場合など、いかなる場合においても、記録内容の補償およびそれに付随するあらゆる損害について当社は一切責任を負いかねます。また、いかなる場合においても当社にて記録内容の修復、復元、複製などは致しません。
- 本製品及びディスクを使用の際、万一、不具合等により記録や編集されなかった場合の内容や媒体の補償及び付随的な損害に関しまして当社では一切の責任を負えませんので予めご了承下さい。
- 故障・修理・その他の理由に起因する損害及び、逸失利益につきまして当社では一切の責任を負えませんのであらかじめご了承下さい。
- 保証書への購入日・購入店の記載のないもの、保証書に記載された内容に相違のある場合等は当社では一切の責任を負えませんのであらかじめご了承下さい。
- 本製品は一般家庭内でのご使用を目的として製造されております。業務用としてのご使用には対応致しておりません。
- 本製品は地上アナログ放送用のチューナーを搭載しております。デジタル放送には対応しておりません。
- 本機とテレビは直接接続して下さい。コピーガード信号を含む映像を本機を通してテレビでご覧になると、画像が乱れる場合があります。

本機を使用しての再生可能ディスク

DVD-VIDEO	DVD-R/RW	CD
CD-R/RW(MP3/JPEG/MPEG4形式)		

- ※CD-R/CD-RWディスクの再生は、音楽CD・MP3・JPEG形式に準拠して記録したディスクになります。
- ※書き込みを行い作成したディスク(CD-R/RW・DVD-R/RW)の再生にしましては記録を行った機器や記録状態・ディスクの仕様などによって認識・再生されない場合があります。
- ※パソコンで作成したディスクを使用する場合、たとえ互換性のあるフォーマット(MP3/JPEG/MPEG4)で記録したものでもディスクを作成するアプリケーションの設定等によって再生できない場合があります。
- ※DVD+R/+RWには対応しておりません。
- ※DVD-ROMやCD-ROM、DVD-RAM、また上記以外のディスクには対応しておりません。
- ※他のDVDレコーダーで作成したディスクを使用する際、互換性により再生できない場合があります。また、VRモードで作成したもののや、ファイナライズを行っていないディスクには対応しておりません。
- ※CD規格外の音楽用CD(コピーコントロール付CDなど)DVD規格外のDVDビデオ(コピーコントロール付きなど)に関しては再生できない場合や正常に再生されない場合があります。
- ※8cmCD/アダプター(音楽用CD)は使わないで下さい。故障の原因となります。

本機を使用しての録画可能ディスク

DVD-R	DVD-RW
-------	--------

- ※本製品の記録方式はビデオモードです。
- ※未使用のディスクを挿入時、初期化画面が表示された場合は、操作画面に従って実行して下さい。
- ※既に書き込みを行っているディスクを使用する場合、ディスクの仕様や書き込みを行った機器との互換性などが原因で、再生・録画が行えない場合があります。
- ※他のDVD機器で再生するには、ファイナライズが必要です。
- ※本機ではCD-R・CD-RW・DVD+R・DVD+RWディスク、また上記以外のディスクに記録することはできません。

DVDビデオ再生操作について

- ※DVDビデオはソフト制作者の意図により再生状態が決められている場合があります。本機では制作者が意図したDVDの内容にしたがって再生を行うため、操作したおりに機能が働かない場合があります。再生するDVDに付属している取扱説明書も合わせてご覧下さい。
- ※本機で録画・録音・編集したディスクを他社のDVDレコーダーやパソコンのDVDドライブで動作させたり、前述の動作を行ったディスクを再び本機で動作させた場合、再生や編集機能・動作に影響を及ぼす場合があります。

DVDディスクへの記録について

- 外部機器で再生しているディスクの仕様やコピー制限などの関係上、外部入力(コンポジット接続/DV接続)からDVD-R/RWへ記録できないものがあります。
- ※外部機器との接続を行う場合は、データのフォーマットや外部入力媒体との互換性によって認識・再生・記録できない場合があります。
- ※記録に使用するディスクの状態によっては、ディスク内のデータを一度、消去(またはフォーマット)する必要がある場合がございます。
- ※本機で録画したDVD-RまたはDVD-RW(Video方式)ディスクは、ファイナライズする事で他のDVDプレーヤーで再生できるようにしますが、互換性の違い等により一部のプレーヤーでは再生できない場合があります。

対応可能メディアについて(DVD-RとDVD-RW)

DVD-Rは1回きりの書き込み専用メディアです。DVD-RWは書き込みとその消去や編集等ができて約1000回の記録と消去を繰返し行うことが可能です。記録後に一般のDVDプレーヤーで読み込み・再生を行う際はファイナライズ処理を行う必要があります。

ファイナライズ処理

記録されたDVD-RやDVD-RWなどを再生対応機器で再生できるように処理を行うことです。本機ではDVD-R、DVD-RW(DVD-Video方式)のファイナライズを行うことが可能です。DVD-R、DVD-RW(DVD-Video方式)のディスクはファイナライズ処理を行うと再生専用ディスクとなり、録画や記録ができない状態となります。DVD-RWにしましてはファイナライズの解除を行うことができます。DVD-Rはファイナライズを行うと解除する事はできません。

ビデオモード/VRモード

レコーダーにはビデオ(DVD-Video)モードとVRモードの記録方式があり、ビデオモードは市販されているDVDビデオと同じ記録方式です。VRモードはビデオレコーディングフォーマットで、多彩な録画編集機能が特徴ですが、VR方式に対応した機器でのみ再生可能です。本製品はビデオモードのみ録画・再生を行います。VRモードには対応しておりません。

DVDへの記録時間とクオリティについて

クオリティ	録画可能時間
HQ	約60分
SP	約120分
LP	約180分
EP	約240分
SLP	約360分

※録画については映像の情報量などに合わせてデータの容量が変化するためクオリティ別の録画可能時間に関しましては、あくまで目安となります。

アナログ放送からデジタル放送への移行について

■ デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが、国の方針として決定されています。



- ※本機は、デジタル放送の受信・録画はできません。また、CPRMには対応しておりません。その為、他のCPRM対応機種で録画したディスクを再生、またダビングを行う事はできません。
- ※CPRMとは「1回だけ録画可能」のコピー制御信号の著作権保護技術です。不正なダビングを防止し、著作権を保護する為のもので、デジタル放送にはこのコピー制御信号が加えられています。
- ※地上デジタル放送の開始にともない、現在の地上アナログ放送のチャンネルが変更される場合は、受信チャンネルの設定を変更する必要があります。

ご使用になる人や他の人への危害や、財産への損害を未然に防止するために、ご使用の前に必ずよくお読みになり、正しく安全にお使いください。

表示の説明



警告

使用者が死亡、または重傷を負うおそれがあることを示しています。



注意

使用者がけがをしたり物的な損害を受けるおそれがあることを示しています。

記号の説明



「しなければならないこと」行為の強制を示しています。



「してはいけないこと」禁止を示しています。



「気をつけること」注意を示しています。



警告

異常があった場合は電源プラグを抜く



プラグを抜く

- ・煙や異臭などが出たとき
- ・内部に水や異物が入ったとき
- ・本体の外装や電源コードなどが傷ついた時

そのままご使用されますと、火災や感電の原因となります。販売店にご連絡下さい。

修理や改造、分解をしない



分解禁止

内部には電圧の高い部分があるため、感電の原因となります。点検、修理などは販売店にご連絡下さい。

内部に水や異物を入れない



禁止

- ・本体の上に花瓶など水の入った容器や金属類を置かない
- ・水場では使用しない

火災や感電の原因となります。万一入ってしまった場合はすみやかに電源プラグを抜き、販売店にご連絡下さい。

100～240V以外の電圧では使用しない



禁止

交流100～240V以外の電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。

電源コードを傷つけない



禁止

- ・重いものを載せない
- ・無理に曲げない
- ・束ねない
- ・熱器具に近づけない
- ・抜くときはコードを引っ張らない

火災や感電の原因となります。万一傷つけてしまった場合は販売店にご連絡下さい。

雷が鳴ったら、本体や電源プラグ、アンテナ線に触れない



接触禁止

感電の原因となります。

電源プラグにほこりなどが付着している場合は、乾いた布で取り除く



指示

そのままご使用されますと、火災や感電の原因となります。

誤った電池の使い方はしない



禁止

- ・＋と－を逆に入れない
- ・新しい電池と古い電池や、種類の違う電池を一緒に使用しない
- ・充電はしない
- ・加工しない

液漏れ、発熱、発火などの原因となります。

電池の液が漏れたときは、次の処置をする



指示

- ・素手で液を触らない
- ・液が目に入った場合は、目をこすらず、きれいな水で洗ったあと、すぐに医師にご相談下さい。
- ・液が身体や衣服についた場合は、きれいな水で洗い、皮膚などに症状があるときは、医師にご相談下さい。

⚠ 注意

温度や湿度の高い場所、ほこりの多い場所に置かない



火災や感電の原因となります。

風通しの悪いところに置いたり、通風孔をふさいだりしない



内部に熱がこもり、火災の原因となります。

不安定な場所に置かない



落ちたり倒れたりして、けがや故障の原因となります。

本体の上に重い物を置かない



物が落ちたり倒れたりすると、けがや故障の原因となります。

タコ足配線はしない



ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。

電源プラグは確実に差し込む



ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。

濡れた手で電源プラグを抜き差ししない



感電の原因となります。

ひび割れ、変形したディスクや補修したディスクを再生しない



本体内部でディスクが破損し、故障やけがの原因となります。

トレイの開閉に注意する



指を挟まれてけがの原因となります。特にお子様にはご注意ください。

トレイの前に物を置かない



物が倒れたり、トレイの動きが妨げられたりして、けがや故障の原因となります。

移動するときは、接続している線をすべてはずす



電源コードが傷つき、火災や感電、故障の原因となります。

長時間ご使用にならないときは、電源プラグを抜く



絶縁劣化、漏電などにより、火災の原因となります。
また、ディスクも取り出して下さい。

お手入れをするときは、電源プラグを抜く



感電の原因となります。

お手入れをするときはアルコールやベンジン、シンナー等は使用しない。



キャビネットが変形したり、塗料がはげたりすることがあります。

本製品の取扱いについて

本体は振動や衝撃、ほこりなど周りの環境や取扱いに影響を受けやすい非常に精密な機器です。場合によっては本体の動作や寿命に影響を与えるおそれがありますので、次の点にご注意下さい。

- 振動や衝撃を与えないでください。特に動作中はご注意ください。
- 本機の電源が入っているときは、電源プラグを抜かないで下さい。
- 上部、側面の通風孔をふさがないで下さい。
- 本機の電源が入っているときは、持ち上げたり動かしたりしないで下さい。移動するときは、電源を切って2、3分置いて下さい。
- 本機を分解や改造をしないで下さい。
- 結露した状態で使用しないで下さい。

※ 結露について

結露とは冷えた物体の表面に、空気中の水蒸気が凝縮し水滴となって付着する現象です。下記のような状況にはご注意ください。

- 急激な温度差がある場所に移動したとき
 - 冷暖房などの風が直接当たるとき
 - 部屋の湿度が高いとき
- 結露の可能性がある場合は、電源を切ったまま2～3時間放置し、室温になじませて下さい。

設置場所について

- 上部、側面の通風孔をふさがないように設置して下さい。
- 水平で、振動や衝撃のおこらない場所に設置して下さい。
- ビデオなどの熱を発するものの上に設置しないで下さい。
- 温度変化の激しい場所に設置しないで下さい。

記録内容の補償の免責について

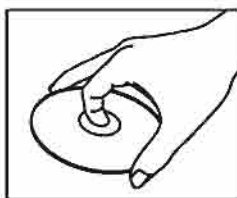
- 大切な映像等の録画やダビング等の記録を行う際は、事前に録画のテストを行い正しく録画できることを確認して下さい。
- 本機を使用により生じた損害、逸失利益または、第三者からのいかなる請求につきましても、当社では一切の責任を負えませんので予めご了承下さい。
- 本機及びディスクを使用の際、万一、不具合等により記録や編集されなかった場合の内容や媒体の補償及び付随的な損害に関しまして当社では一切の責任を負えませんので予めご了承下さい。
- 故障・修理・その他の理由に起因する損害及び、逸失利益につきましても当社では一切の責任を負えませんので予めご了承下さい。

著作権について

- 録画や録音で作成したものにしましては個人で楽しむ等の他は著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 録画やダビングを行う際、DVDディスクに正しく記録が行われない場合がございます。これはコピーガードシステムが働く為に起こる症状です。またこの場合、記録ができてても正しく再生できない場合があります。

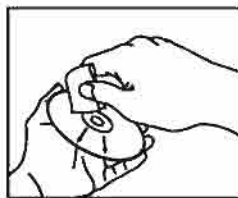
ディスクの取扱いについて

- ディスクを取り扱う際は、データ面に指紋や傷がつかないようにディスクのふちを持つようにして下さい。



※ 持ち運びの際はディスクのふちを持って下さい。

- ディスクに指紋やほこりなどが付着しますと正しく再生が行われないことがあります。汚れがひどいときはきれいな布で中心から外側に向けてるようにして拭き取って下さい。
- ※アルコールやベンジン、シンナーなどの溶剤は使用しないで下さい。

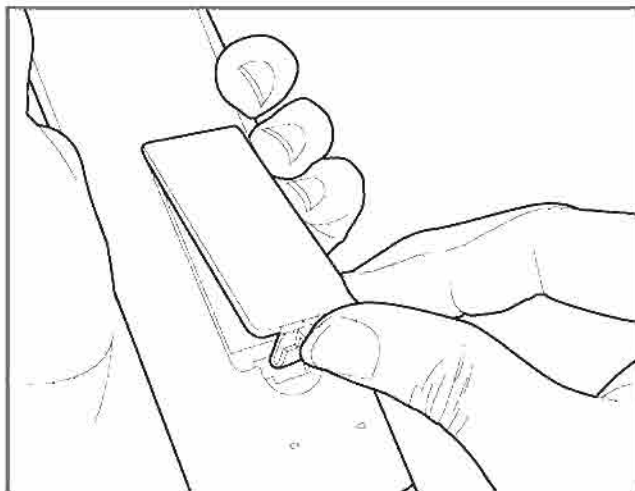


※ディスクが汚れたり、水滴等が付いたときには柔らかい布を使用して、ディスクの中心から外側へ向かって汚れを拭き取って下さい。

- ディスクにシールやラベルを貼らないで下さい。(ディスクにそりが発生したり、回転時のバランスがくずれて正しく再生できない場合があります。)
- ディスクの印刷面に記入を行う場合には必ずペン先の柔らかい油性のフェルトペンなど専用のものを使用して下さい。ペン先が硬く、とがったボールペンなどは使用しないで下さい。
- ディスクを重ねたり、物をのせたり衝撃をあてたりしないで下さい。
- 以下のような場所にディスクを置かないで下さい。
 - 一湿気やほこりの多い場所
 - 一直射日光の当たる場所や暖房機具の付近など
 - 一車内など温度差の激しい場所
 - 一静電気や電磁波が発生するような場所
- ディスクを使用した後は、取り出しを行い、傷などがつかないようにケースに入れて保管して下さい。

セット方法 / 注意事項

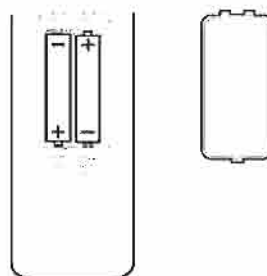
図1 リモコン背面



■図1のようにリモコンの電池カバーの下部にある取り外し用のつまみを親指で押して下さい。

■つまみを押したままの状態ですべての電池カバーを取り外しをします。

図2

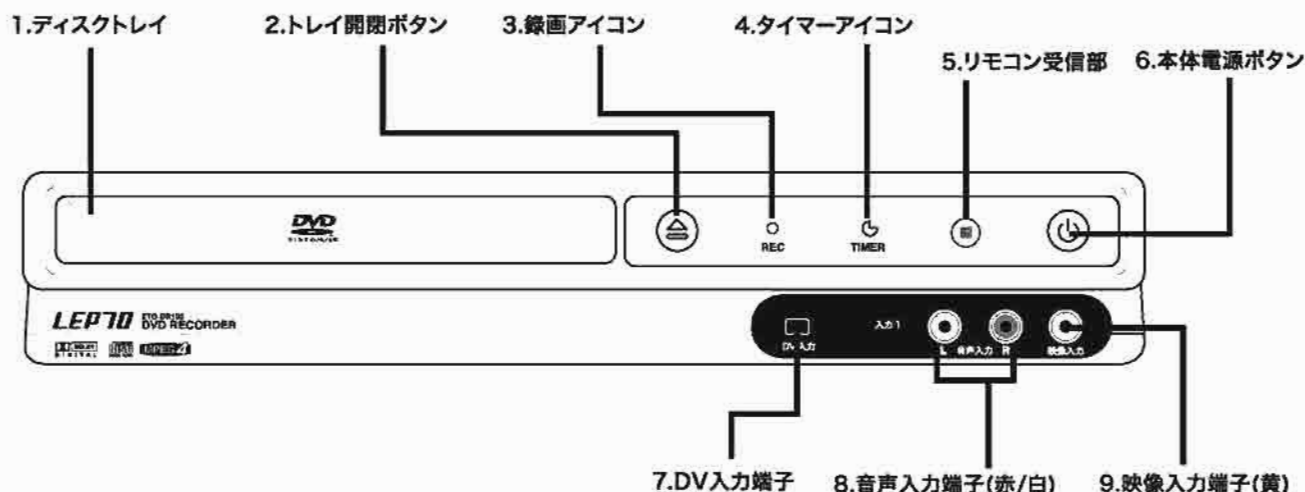


■電池は図2のような向きでセットしてください。

⚠ 注意

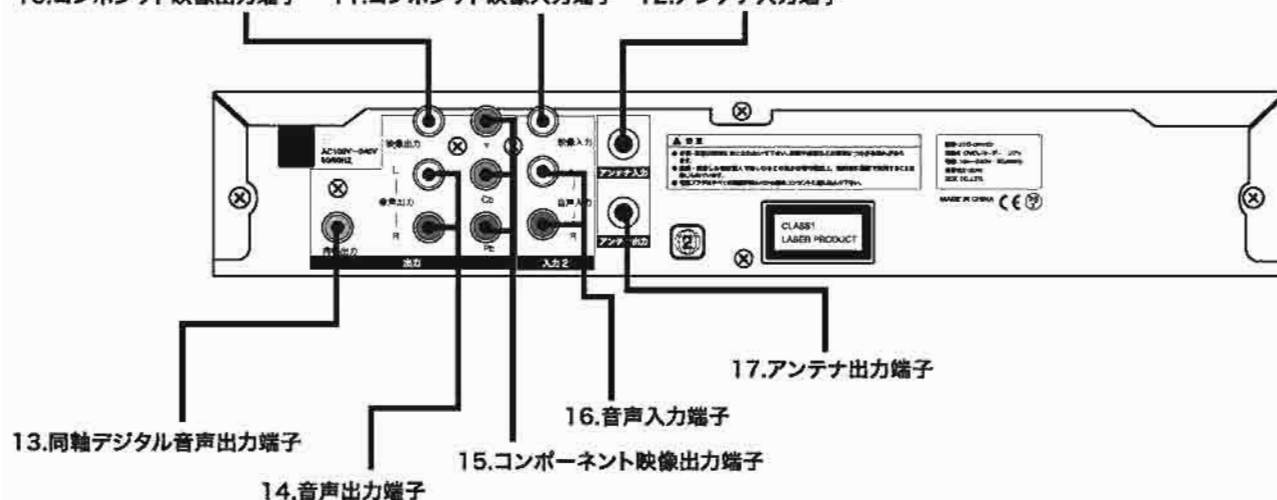
- 長時間使用しない場合は電池を取り外して下さい。
- 異なる種類の電池や、新しい電池と古い電池を混合して使用しないで下さい。
- 電池はプラスとマイナスの向きをしっかりと確認し、正しくセットして下さい。
- 使用済みの電池は放置しないでください。液漏れを起こす恐れがあります。
早めに出し、正しく処分して下さい。
- リモコンに使用する電池は単3電池2本です。
- 付属のリモコン電池は動作確認用としてご使用下さい。

本体前面

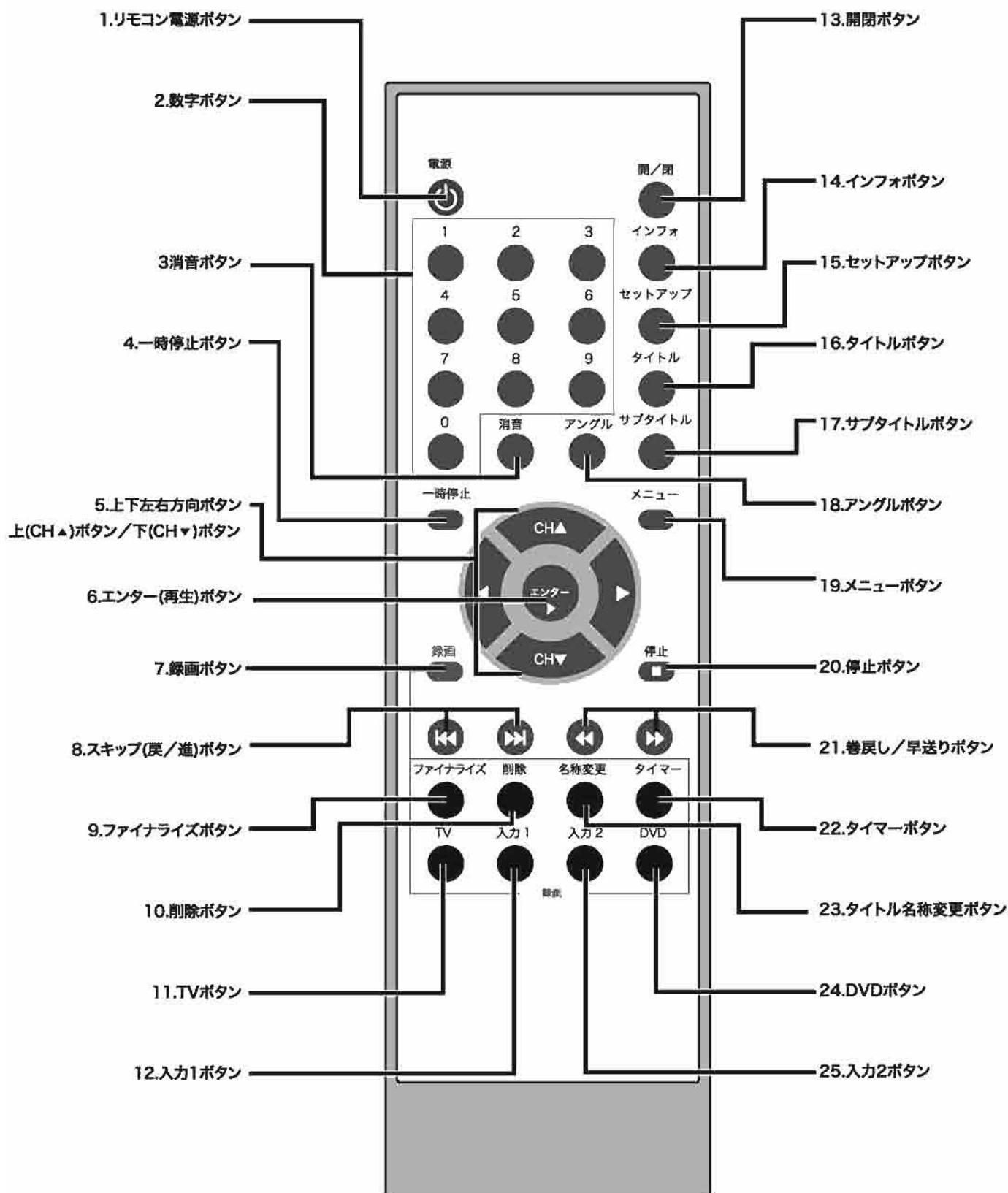


- | | |
|------------------|--|
| 1 ディスクトレイ | DVDディスクの出し入れ口になります。 |
| 2 トレイ開閉ボタン | ディスクトレイの開閉を行います。 |
| 3 録画アイコン | 録画中に点灯します。 |
| 4 タイマーアイコン | タイマー録画設定中に点灯します。 |
| 5 リモコン受信部 | リモコンの受信部になります。リモコンはこちらに向けて下さい。 |
| 6 本体電源ボタン | 本体電源のオン/オフの切替えを行います。 |
| 7 DV入力端子 | デジタルカメラ等からDV入力を行う際はこちらの入力端子に接続して下さい。(DV接続用ケーブルは付属していません) |
| 8 2ch音声入力端子(赤/白) | 外部からの音声を2CH音声で入力します(入力1)。 |
| 9 映像入力端子 | 外部からの映像をコンポジットで入力します(入力1)。 |

- 10.コンポジット映像出力端子 11.コンポジット映像入力端子 12.アンテナ入力端子



- | | |
|-------------------|--|
| 10 コンポジット映像出力端子 | 本機からの映像をコンポジットで出力します。(付属のケーブルで出力可能です) |
| 11 コンポジット映像入力端子 | 外部からの映像をコンポジットで入力します(入力2)。(付属のケーブルで入力可能です) |
| 12 アンテナ入力端子 | VHF/UHFアンテナ入力端子です。VHF/UHFアンテナケーブルをこちらに接続して下さい。 |
| 13 同軸デジタル音声出力端子 | 本機からの音声を同軸デジタル音声で出力します。使用する際は外部機器(AVアンプ)等が必要です。(同軸デジタル音声ケーブルは付属していません) |
| 14 2ch音声出力(赤/白)端子 | 本機からの音声を2CH音声で出力します。(付属のケーブルで出力可能です) |
| 15 コンポーネント映像出力端子 | 本機からの映像をコンポーネント映像で出力をします。(コンポーネント専用ケーブルは付属していません) |
| 16 2ch音声入力(赤/白)端子 | 外部からの音声を2CH音声で入力します(入力2)。 |
| 17 アンテナ出力端子 | VHF/UHFアンテナ出力端子です。ご自宅のテレビのアンテナ入力端子に接続して下さい。 |

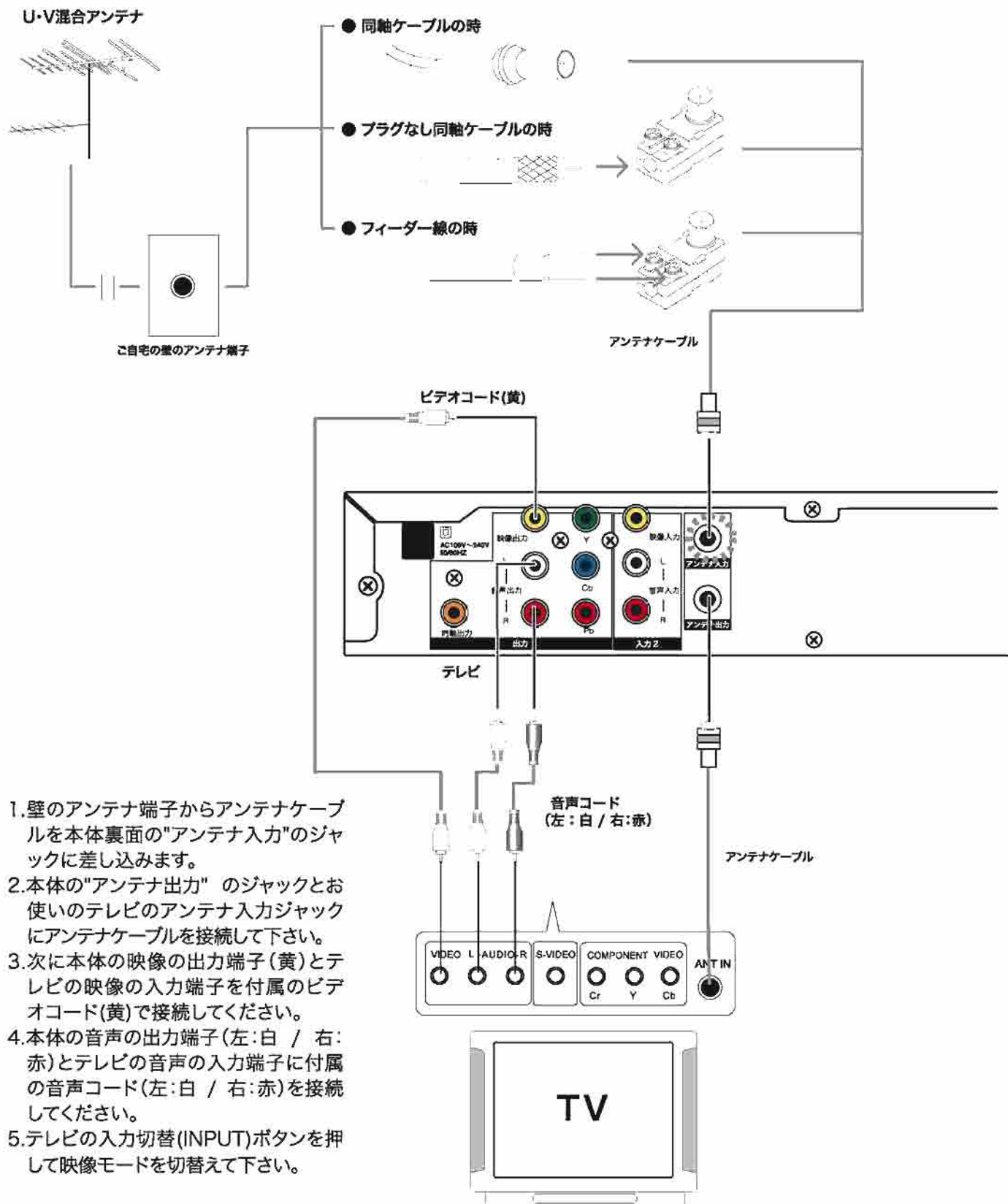


1	リモコン電源ボタン	電源オン/オフの切替えを行います。
2	数字ボタン	数字を用いた項目等を選択する際に使用します。またDVD再生中に使用すると入力したチャプターへスキップします。TVモードではチャンネルの変更を行います。
3	消音ボタン	再生中の音声を消します。
4	一時停止ボタン	一時停止を行います。
5	上下左右方向ボタン	項目の選択を行います。またCH▲/CH▼でチャンネルの変更を行います。
6	エンター(再生)ボタン	項目の決定や、ディスクの再生を行います。
7	録画ボタン	録画を行います。
8	スキップ(戻/進)ボタン	スキップの(戻/進)を行います。
9	ファイナライズボタン	ディスクのファイナライズを行います(DVD-R/RWのみ)
10	削除ボタン	タイマー録画のリストの削除や、本機で録画を行ったDVD-R/RWのタイトルの削除を行います。 ※ファイナライズを行うとタイトルの削除はできません。
11	TVボタン	TVモードに切替えます。
12	入力1ボタン	AV入力1に切替えます。
13	開閉ボタン	トレイの開閉を行います。
14	インフォボタン	ディスクの詳細メニューを表示します。※ディスクの仕様により対応できない場合があります。
15	セットアップボタン	セットアップ画面を表示します。
16	タイトルボタン	DVDディスクのメニュー画面を表示します。※ディスクの仕様により対応できない場合があります。
17	サブタイトルボタン	字幕言語を選択します。※DVDディスクにより異なります。
18	アングルボタン	アングル機能付きのDVDディスクを再生時に、アングルの切替えを行います。 ※アングル機能付きのディスクでも、ディスクの仕様により対応できない場合があります。またセットアップ画面のディスク設定中のアングルの項目でアングルマークの表示のオン/オフを切替える事ができます。
19	メニューボタン	DVDディスクのメニュー画面を表示します。※ディスクの仕様により対応できない場合があります。
20	停止ボタン	停止を行います。 停止を1回押す→停止場面を保持したまま停止 2回押す→先頭に戻って停止
21	巻戻し/早送りボタン	巻戻し/早送りをを行います。
22	タイマーボタン	タイマー録画編集画面を表示し、録画予約を行います。
23	タイトル名称変更ボタン	本機で録画を行ったDVD-R/DVD-RWのタイトル名の変更を行います。 ※ファイナライズを行うとタイトル名は変更できません。
24	DVDボタン	DVDモードに切替えます。
25	入力2ボタン	AV入力2に切替えます。

アンテナ、テレビとの接続

チャンネルを読み込み、映像をテレビモニターに表示する為に、システム接続を行います。本体の電源は全ての接続が終わった後に行ってください。

アンテナ→本体→テレビの接続



1. 壁のアンテナ端子からアンテナケーブルを本体裏面の"アンテナ入力"のジャックに差し込みます。
2. 本体の"アンテナ出力" のジャックとお使いのテレビのアンテナ入力ジャックにアンテナケーブルを接続して下さい。
3. 次に本体の映像の出力端子(黄)とテレビの映像の入力端子を付属のビデオコード(黄)で接続してください。
4. 本体の音声の出力端子(左:白 / 右:赤)とテレビの音声の入力端子に付属の音声コード(左:白 / 右:赤)を接続してください。
5. テレビの入力切替(INPUT)ボタンを押して映像モードを切替えて下さい。

本機の接続が終わりましたら、電源を入れてから初期設定を行ってください(→P15)

※アンテナケーブルは付属しておりません。市販品をご使用下さい。

※入力端子とは他の機器から本体に信号を受信するジャックです。逆に出力端子とは本体から他の機器へ信号を送るジャックです。

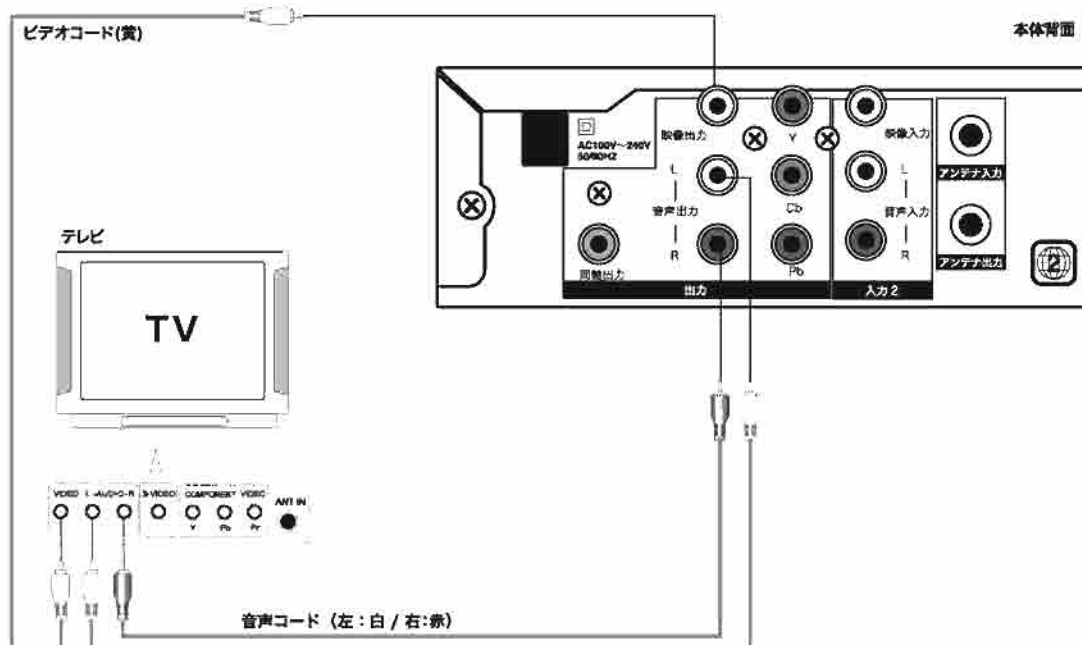
ビデオ一体型のTVやビデオデッキに本機を接続すると映像が乱れて見る事ができません。これはマクロピジョンコピーガードが働いている為です。TVのビデオ入力端子に直接接続して下さい。ビデオ一体型TVの場合、直接接続をしてもテレビの仕様によって再生出来ない場合があります。

コンポジット映像出力

付属のAVケーブルを使用して接続。

- 本体背面の映像出力端子(黄)とテレビ側の映像の入力端子を接続します。
- 本体背面の音声出力端子L/R(白/赤)とテレビの音声入力端子を接続します。

※接続時にはご利用になるテレビの取扱説明書も併せてお読み下さい。



コンポーネント映像出力

コンポーネント映像専用ケーブルは付属されておりません。市販品を使用して下さい。コンポーネントで接続しますとコンポジットに比べ、鮮明に映像を出力する事が出来ます。

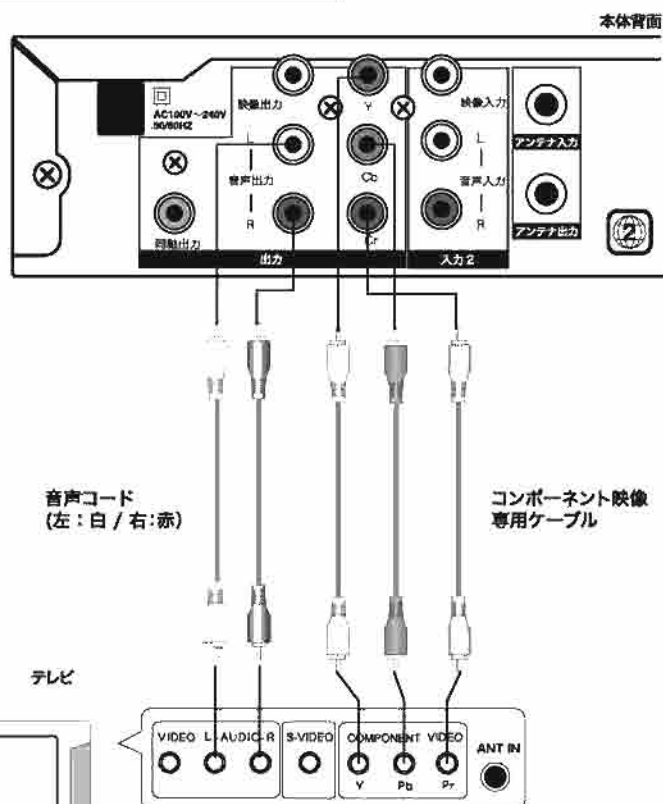
※使用するテレビにコンポーネント映像入力端子がある場合のみコンポーネント映像接続が行えます。

- 本体背面のコンポーネント(Y・Cb・Cr)映像出力端子とテレビのコンポーネント入力端子に接続します。
- 本体背面の音声出力端子L/R(白/赤)とテレビの音声入力端子に接続します。

※プログレッシブに対応しているテレビの場合は、本機の映像出力の設定をプログレッシブスキャンに切替えて下さい。
→セットアップ画面の音声/映像のコンポーネント設定をP-SCANに設定して下さい。(P18参照)

※使用するテレビによっては入力の切替えを行っていただく必要があります。

※接続時にはご利用になるテレビの取扱説明書も併せてお読み下さい。



同軸デジタル音声出力

<AVアンプ等をご利用頂く場合の接続>

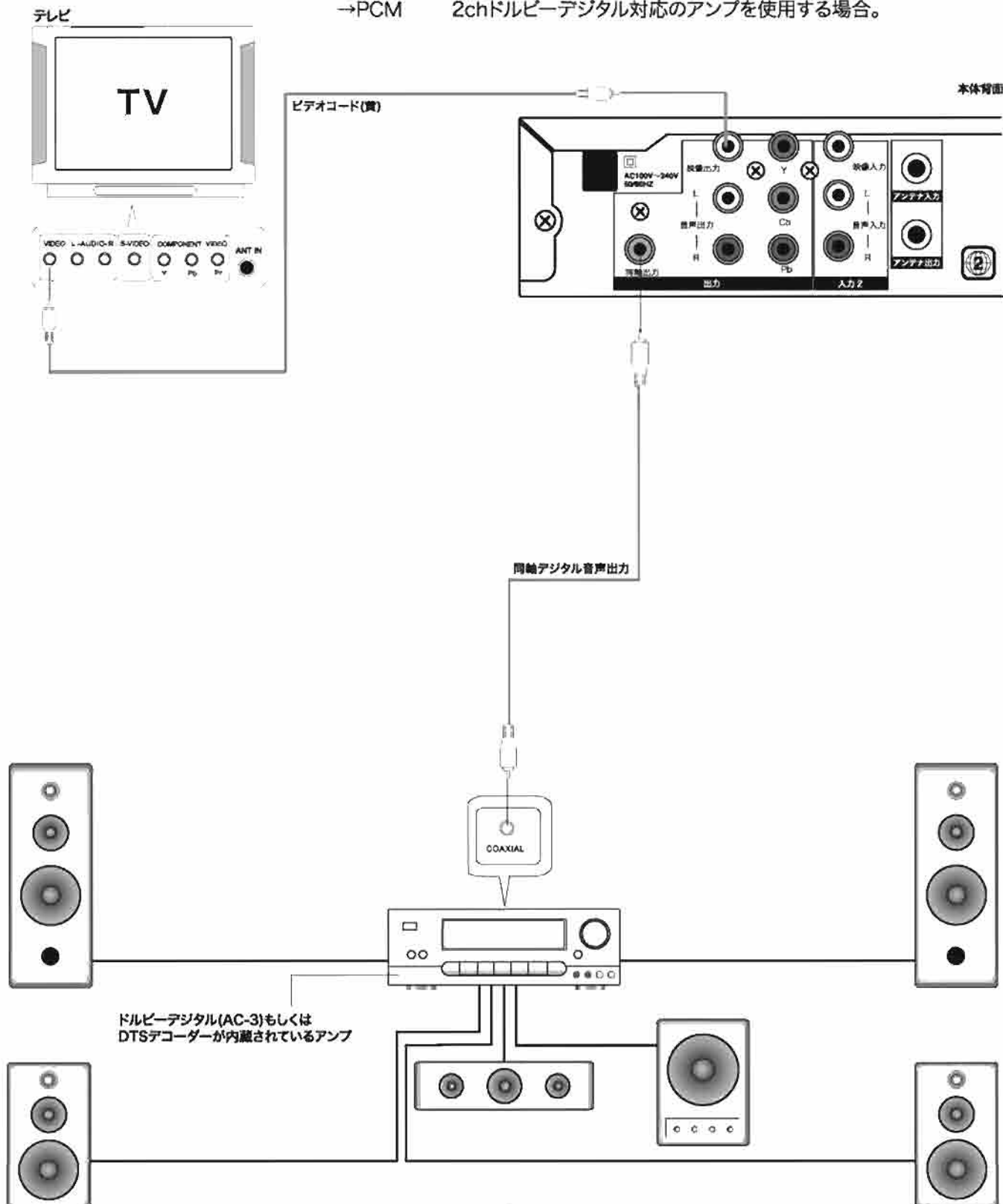
同軸デジタル音声ケーブルは付属しておりません。市販品をご使用下さい。

- 本体の映像出力端子とテレビの映像入力端子を接続して下さい。(VIDEO, Y.Cb.Cr端子)
- 本体の同軸デジタル音声出力端子からドルビーデジタルまたはDTSデコード機能搭載のAVアンプの専用入力端子に接続して下さい。

デジタルサラウンド音声セットアップ

セットアップボタンを押し、セットアップ画面の音声／映像のSPDIF出力設定をRAWまたはPCMに合わせて下さい。(P18参照)

- RAW ドルビーデジタル5.1ch、またはDTS機能搭載のアンプを使用する場合。
- PCM 2chドルビーデジタル対応のアンプを使用する場合。



本体入力端子を使用して接続(外部機器との接続)

本機に外部機器をつなぎ、本プレーヤーで外部機器の再生や録画を行うことができます。

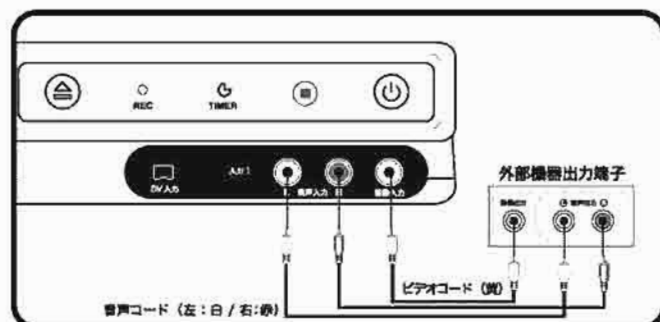
■本体のコンポジット映像入力⑧と2ch音声入力⑨⑩ (正面/背面)を使用して外部機器と接続する。

■外部機器(DVDプレーヤー等)の映像・音声を入力しモニターに表示します。

1.P12と同じ様に、本体とテレビの接続を行います。(本体出力端子からテレビ入力端子へ)

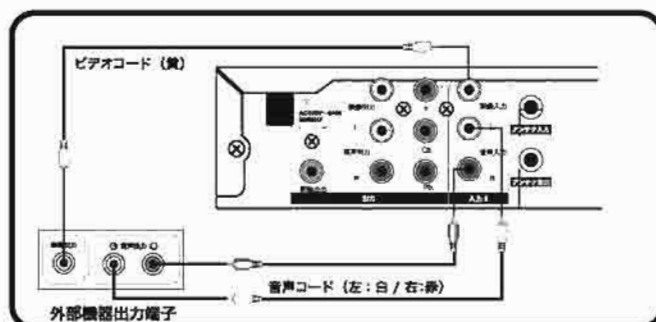
2.外部機器の映像出力端子と音声出力端子から本体表面もしくは、本体背面の映像入力、音声入力端子へAVコードを接続します。

本体正面の入力端子を使用して接続(入力1)



▶ リモコンの入力1のボタンを押して入力ソースを切替えて下さい。

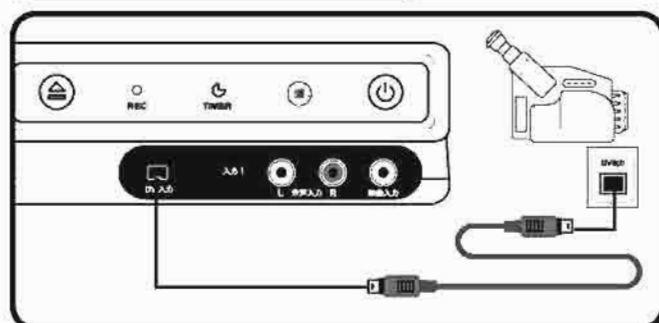
本体背面の入力端子を使用して接続(入力2)



▶ リモコンの入力2のボタンを押して入力ソースを切替えて下さい。

■DV機器を使用して接続

本体正面のDV入力端子を使用して接続



DV出力端子のあるデジタルビデオカメラ等と接続する場合は、本体正面にあるDV入力端子に接続して下さい。デジタルでDVテープやDVD-R/RWディスクのデータを本機に転送します。

※DV接続専用のケーブルは付属しておりません。市販品を使用して下さい。

※この接続はDV機器にのみ対応しております。

※DV機器の電源を入れ、再生を始めると本体はDV機器を認識し、再生が始まります。DV機器の電源を入れませんと、認識しません。

外部機器出力から入力した映像を再生・録画

■本体電源を入れます。外部機器から本機、また本機からテレビへの接続が正しく行われていることを確認して下さい。

■テレビ側の入力切替が正しく行われていることを確認して下さい。テレビは外部の入力モードに切替えて下さい。

■本機の入力切替を行って下さい。本体もしくはリモコンの入力切替ボタン(入力1/入力2)を押し、接続している入力モードに合せて下さい。

■外部機器の電源を入れ、再生を行って下さい。

■録画を行うメディアがセットされていることを確認して下さい。

■本体もしくはリモコンの録画ボタンを押して録画を開始して下さい。一時停止ボタンで録画が一時停止され、再度録画ボタンを押しますと続きから録画が開始します。停止ボタンで録画の停止を行います。

※本機ではコピー防止されたDVD等を記録することはできません。

※本機で作成したオーディオとビデオ記録は個人で楽しむ為のものです。他人への販売は禁じられております。

※本機で作成したディスクに関しましては、他の全ての機器での再生を保証するものではありません。予めご了承下さい。また本機での再生を行う場合に関しましては他の全てのレコーダーやパソコンなどで作成されたディスクの再生は保証できません。互換性の合ったCD-R/RW、DVD-R/RWを使用した場合でもディスクやレコーダーの仕様や記録状態によっては再生できない場合がございます。

※CD-RやCD-RWへの記録はできません。

※DVD+R、DVD+RWへの記録はできません。

初期セットアップ

初めて本機の電源を入れると、初期セットアップ画面が開きます。本機をご使用前に必ず初期設定を行って下さい。

※ すべての接続が終了してから電源を入れてください。

※ 初期セットアップ画面が表示されている間は、ディスクトレイの開閉や他の操作ができません。初期セットアップを終了し、初期セットアップ画面を閉じて下さい。

■初期セットアップ

1. テレビの入力を外部入力(ビデオ1など)に切替え、本機の電源を入れます。
2. 右図の様に初期セットアップ画面が表示されます。リモコンのエンター▶ボタンを押して次の画面に進みます。

OSD言語選択

初期セットアップ画面からまずセットアップ画面の表示言語(OSD言語)の選択を行って下さい。英語もしくは日本語の設定が可能です。

● English ● 日本語

リモコンの上下方向ボタンでカーソルを移動し、エンター▶ボタンで決定し次の画面に進みます。本書ではここで日本語を選択した場合を説明します。

日時設定

日付・時間を設定します。

左右方向ボタンで項目を移動し、数字ボタンまたは、上下ボタンで日付/時間をを入力して下さい。エンター▶ボタンで決定し、次の画面に進みます。

00 / 00 / 2006 00 : 00
(月) (日) (西暦) (時) (分)

TV受信信号/オートサーチ

アンテナの接続方法に合わせて、“アンテナ”もしくは“ケーブル”を選択し、エンター▶ボタンを押して決定させると次の画面に進みテレビ番組のスキャンが開始されます。

※スキャンを開始し、完了するまでしばらくお待ち下さい。途中でキャンセルを選択した状態でエンター▶ボタンを押してしまうと読み込みが中止され不完全になります。その場合は、もう一度チャンネルスキャンをして下さい。

※アンテナ接続ケーブルは付属されておりません。市販品を使用して下さい。

● アンテナ ● ケーブル

※スキャンを途中で中止したい場合は、“キャンセル”が選択されている状態でエンター▶ボタンを押します。

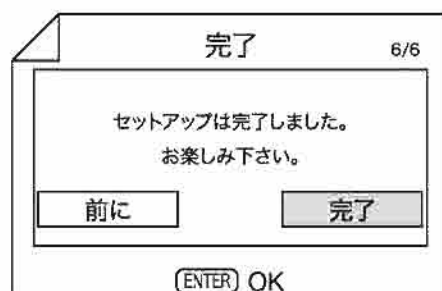
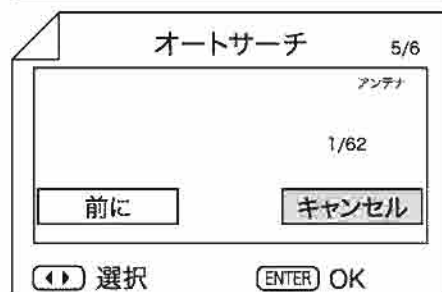
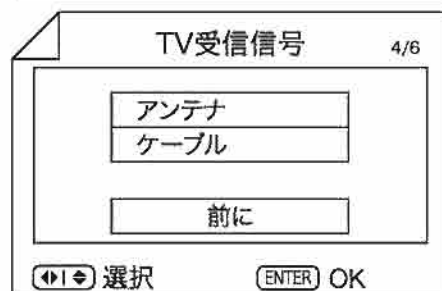
完了画面

チャンネルスキャンが終了すると一番下の図の様に完了画面が表示されます。“完了”が選択されている状態でエンター▶ボタンを押して初期セットアップを終了して下さい。

チャンネルスキャンを完了するとテレビモードでテレビ番組を表示することができます。テレビモードに切替えるにはリモコンのTVボタンを押して下さい。チャンネルを変更する場合はリモコンの数字ボタン・CH▲/▼ボタンを使用して下さい。

※セットアップ画面上でも、言語、時間設定、チャンネルの読み込みを行う事ができます(P20、21参照)。

※初期セットアップ完了後に、再度初期セットアップ画面を表示させたい場合にはセットアップ画面を表示して、一般設定→リセットで本機のセットアップを初期化すると、初期セットアップ画面が表示されます。リセットの項目はディスクを挿入していると選択できません。



セットアップ画面

セットアップの画面による操作は必要に応じて行って下さい。

④ セットアップボタン

リモコンのセットアップボタンを使用しますと、テレビモニター上にセットアップ画面を表示することができます。セットアップ画面からは5つの項目に分かれた設定をそれぞれ選択し、変更を行うことができます。

DVDディスクを挿入、再生時は以下のセットアップは表示・変更できません。

■音声／映像の画面比率
■ディスクのペアレレンタル設定
■一般設定の
ディスクメニュー・言語・オーディオ言語・字幕言語・リセット



録画設定(→p.17)

録画の際の設定をします。



音声/映像(→p.18)

DVD再生時の音声／映像の設定を行います。



ディスク(→p.19)

DVD再生時のシステム設定を行います。



一般設定(→p.20)

DVD再生時の言語設定や日時設定を行います。



TV設定(→p.21)

TV番組の受信や調整を行います。

※またDVD-RWの挿入を行わないと、録画設定中のFormat RW Discは選択できません。

セットアップ画面の一般的な操作

1. リモコンのセットアップボタンを押しますとセットアップ画面を表示することができます。
2. リモコンの上下方向ボタンで設定を行いたい項目を「録画設定、音声／映像、ディスク、一般設定、TV設定」から選び、エンター▶ボタンもしくは右方向ボタンを押しそれぞれの設定画面に入ります。
3. それぞれの設定画面に入りましたら、画面上に選択項目が表示されます。その項目を再度上下ボタンで選択し、エンター▶ボタンを押して変更項目を表示します。
4. 変更項目を表示しましたら、再度上下ボタンで選択を行いエンター▶ボタンで設定の変更を行います。
5. 進めた項目を1つ前に戻す為には左方向ボタンを使用して下さい。

※モードや再生中など、状態によっては選択できない項目があります。

ZTYPE		
録画設定	録画品質	HQ
音声/映像	Chapter Marker	SP
ディスク	タイマー録画	LP
一般設定	Format RW Disc	EP
TV設定		SLP
◀▶ 選択 (ENTER) OK (SETUP) 閉じる		

リモコンのセットアップボタンを使用するとセットアップ画面が開き、それぞれの設定を変更することができます。
※設定の中にはディスクをセットしていると選択できないものもあります。

録画設定

■録画品質

録画の際のクオリティの設定を行います。

- HQ …ハイクオリティモードで録画する(約60分)
 - SP …スタンダードプレイモードで録画する(約120分)
 - LP …ロングプレイモード録画する(約180分)
 - EP …エクステンドプレイモードで録画する(約240分)
 - SLP …スタンダードロングプレイモードで録画する(約360分)
- ※()内は通常のディスク(4.7GB)での目安の録画時間です。

■Chapter Marker(チャプターマーカー)

録画中に自動的にチャプターマークを設定するかどうかを設定します。

- 10分 …10分毎にチャプターを区切る。
- 15分 …15分毎にチャプターを区切る。
- オフ

■タイマー録画

タイマー録画画面を表示し、予約録画の設定を行います。
詳しくはP31を参照して下さい。

■Format RW Disc(DVD-RWディスクのフォーマット)

DVD-RWディスクのフォーマットを行います。下図の様な画面が表示されますので、“OK”が選択されている状態でエンター▶ボタンを押すと実行されます。右方向ボタンで“キャンセル”を選択し、エンター▶ボタンを押すとキャンセルされます。

※フォーマットを行うと、ディスク内に入っていたデータは消去されます。
※DVD-RWディスクの挿入を行わないとこの項目は選択できません。

※他の記録機器で作成し、ファイルナライズ処理を行ったディスクは本機ではフォーマットを行う事はできません。

Format RW Disc

警告、このフォーマットはディスク内の全てのデータを消去します。実行しますか？

OK
キャンセル

ZTYPE3

- 録画設定
- 音声/映像
- ディスク
- 一般設定
- TV設定

録画品質

Chapter Marker

タイマー録画

Format RW Disc

選択
ENTER OK
SETUP 閉じる

ZTYPE3

- 録画設定
- 音声/映像
- ディスク
- 一般設定
- TV設定

録画品質

Chapter Marker

タイマー録画

Format RW Disc

選択
ENTER OK
SETUP 閉じる

タイマー録画

1/23/2006 10:10:35

日付(月/日)	開始時間	記録時間	入力	モード	リピート	結果
23 Mon	12:34	1:00	CH 1	SP	一回	
--/--	--:--	--:--	--	--	----	---
--/--	--:--	--:--	--	--	----	---
--/--	--:--	--:--	--	--	----	---
--/--	--:--	--:--	--	--	----	---
--/--	--:--	--:--	--	--	----	---
--/--	--:--	--:--	--	--	----	---
--/--	--:--	--:--	--	--	----	---

選択
ENTER OK
TIMER キャンセル

ZTYPE3

- 録画設定
- 音声/映像
- ディスク
- 一般設定
- TV設定

録画品質

Chapter Marker

タイマー録画

Format RW Disc

選択
ENTER OK
SETUP 閉じる



音声/映像

■ダウンミックス

外部スピーカーと接続する際に出力チャンネル数の切替えを行います。
 →LT/RT …同軸デジタル音声出力を使用して、ドルビープロロジックデコーダー搭載のAVアンプ等に接続する場合はこちらを選択して下さい。
 →ステレオ …通常のステレオ音声出力(テレビへ出力等)を行う際は、こちらを選択して下さい。

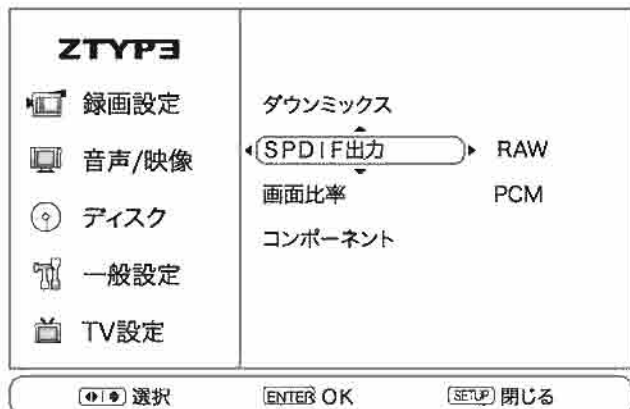


■SPDIF出力

同軸デジタル音声出力を使用して、外部スピーカーと接続する際にデジタル音声出力の設定を行います。

→RAW …同軸デジタル音声対応のドルビーデジタル5.1chまたはDTS機能搭載のアンプを使用する場合はこちらを選択して下さい。
 →PCM …同軸デジタル音声対応の2chドルビーデジタルアンプを使用する場合に使用します。

※SPDIF出力の設定はDVDモードのみ有効です。



■画面比率

DVD再生時の画面表示の比率変更を行います。

→4:3LB(レターボックス) …横長のワイド映像を4:3の画面サイズに縮小し、上下を圧縮する事で元の比率に戻し、上下に黒帯を表示します。
 →4:3PS(パン&スキャン) …横長のワイド映像の左右を切り出し、4:3の画面サイズに変換します。
 →16:9(ワイドスクリーン) …映像を16:9の比率で再生します。

※画面の比率はディスクの仕様によって異なりますので、選択した比率では適切に表示されない場合があります。

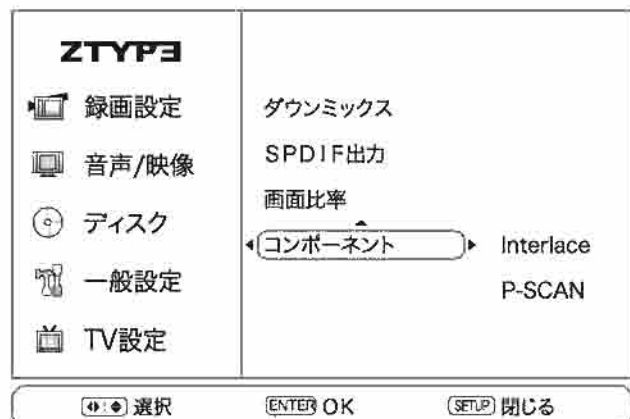
※画面比率はDVD以外のモードでは選択できません。また、ディスクによっては再生中に選択できない場合があります。その場合は停止ボタンを押してからセットアップ画面を表示させ、選択を行って下さい。



■コンポーネント

映像の出力方法を選択します。

→Interlace(インターレース) …通常のテレビに接続をする場合
 →P-SCAN(ピースキャン) …プログレッシブ対応のテレビにコンポーネント接続を行う場合。



ディスク

■パスワード

パスワードのオン/オフを選択します。

→オン …パスワードを設定し、ペアレンタル設定のアクセス制限を行います。

→オフ …パスワード設定を解除し、ペアレンタル設定へのアクセスを許可します。

オン/オフを切替える際に、パスワードを入力する必要があります。
(初期パスワード:000000)

■パスワード変更

パスワードの変更を行います。初期のパスワードは000000です。

パスワードを変更する際は、初期のパスワードを入力してから、新しいパスワードを入力して下さい。

※パスワードは忘れない様にご注意下さい。

■ペアレンタル設定

DVD再生ディスクの年齢制限を行います。ペアレンタル設定を行う際はパスワードの項目でオンを設定した場合、パスワードを入力する必要があります。(初期パスワード:000000)

→1 KI (KID SAFE)

→2 G

→3 PG

→4 PG13

→5 PGR

→6 R

→7 NC17

→8 アダ(アダルト)

※ディスクを挿入時は、ペアレンタルの項目は選択できない場合があります。

※ディスクの仕様によっては対応しておりません。

■アングル

アングル機能搭載のDVDディスクを再生時に、アングルマークの表示切替えを行います。

→オン

→オフ

※アングル機能搭載のディスクを使用する場合、この設定がオンになっているとモニター画面上にアングルマークが表示されます。オフに設定するとアングルマークは非表示になります。

■クローズドキャプション

キャプションのオン/オフを行います。

※CC機能(クローズドキャプション)機能がディスクとテレビに備え付けられている場合に限り使用可能です。

※テレビの仕様については、テレビの取扱説明書をご確認下さい。

ZTYPE3	
録画設定	パスワード オン
音声/映像	パスワード変更 オフ
ディスク	ペアレンタル設定
一般設定	アングル
TV設定	クローズドキャブ
<div> <div>選択</div> <div>ENTER OK</div> <div>SETUP 閉じる</div> </div>	

ZTYPE3	
録画設定	パスワードオン
音声/映像	パスワード変更
ディスク	<div> <div>パスワード</div> <div>新パスワード</div> <div>パスワード確認</div> <div>OK</div> <div>キャンセル</div> </div>
一般設定	
TV設定	
<div> <div>選択</div> <div>ENTER OK</div> <div>SETUP 閉じる</div> </div>	

ZTYPE3	
録画設定	パスワード 1 KI
音声/映像	パスワード変更 2 G
ディスク	ペアレンタル設定 3 PG
一般設定	アングル 4 PG 13
TV設定	クローズドキャブ 5 PGR
	6 R
<div> <div>選択</div> <div>ENTER OK</div> <div>SETUP 閉じる</div> </div>	

ZTYPE3	
録画設定	パスワード
音声/映像	パスワード変更
ディスク	ペアレンタル設定
一般設定	アングル オン
TV設定	クローズドキャブ オフ
<div> <div>選択</div> <div>ENTER OK</div> <div>SETUP 閉じる</div> </div>	

ZTYPE3	
録画設定	パスワード
音声/映像	パスワード変更
ディスク	ペアレンタル設定
一般設定	アングル
TV設定	クローズドキャブ オン
	オフ
<div> <div>選択</div> <div>ENTER OK</div> <div>SETUP 閉じる</div> </div>	

一般設定

■OSD言語

本製品のセットアップ画面言語の設定を行います。

→English

→日本語

■ディスクメニュー(言語)

DVDディスクメニュー画面表示言語の設定を行います。DVDディスクメニューのメニュー画面言語設定を合わせて使用して下さい。

→英語

→日本語

※ディスクの仕様によっては対応できません。

※ディスクを挿入している状態ではこの項目は選択できません。

■オーディオ言語

DVD再生時の音声言語の設定を行います。DVDディスクメニューの音声言語設定を合わせて使用して下さい。

→英語

→日本語

※ディスクの仕様によっては対応できません。

※ディスクを挿入している状態ではこの項目は選択できません。

■字幕言語

DVD再生時の字幕言語の設定を行います。DVDディスクメニューの字幕言語設定を合わせて使用して下さい。

→英語

→日本語

→オフ

※ディスクの仕様によっては対応できません。

※ディスクを挿入している状態ではこの項目は選択できません。

■時間設定

右図の様に日時設定画面が表示されます。リモコンの左右方向ボタンで項目を選択し、数字ボタン、もしくは上下ボタンで数値を入力します。

■時間システム

時間のシステムを選択します。

→12時間 …12時間設定

AM(午前)とPM(午後)の設定があります。

12時間設定

日時設定

月 日 年 時 分 AM/PM

1 / 23 / 2006 10 : 10 PM

→24時間 …24時間設定

24時間設定

日時設定

月 日 年 時 分

1 / 23 / 2006 22 : 10

■リセット

設定をリセットし、工場出荷時の設定にもどします。

※DVDディスクがセットされているとリセットの項目は選択できません。

※リセット後、初期セットアップ画面が表示されます。(P15)

ZTYPE

録画設定

音声/映像

ディスク

一般設定

TV設定

OSD言語 English

ディスクメニュー 日本語

オーディオ言語

字幕言語

時間設定

時間システム

選択 ENTER OK SETUP 閉じる

ZTYPE

録画設定

音声/映像

ディスク

一般設定

TV設定

OSD言語 日本語

ディスクメニュー 英語

日時設定

月 日 年 時 分

1 / 23 / 2006 22 : 10

時間システム 24時

選択 ENTER OK SETUP 閉じる

ZTYPE

録画設定

音声/映像

ディスク

一般設定

TV設定

OSD言語

ディスクメニュー

オーディオ言語

字幕言語

時間設定 12時間

時間システム 24時間

選択 ENTER OK SETUP 閉じる

ZTYPE

録画設定

音声/映像

ディスク

一般設定

TV設定

リセット

選択 ENTER OK SETUP 閉じる

TV設定

■テレビ受信信号

テレビ番組を受信する際の受信方法を設定します。

→アンテナ

→ケーブル

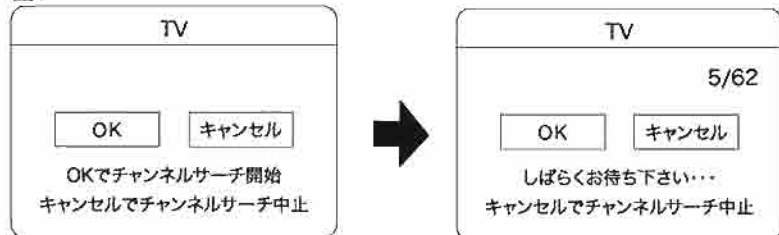
■オートサーチ

テレビ受信信号の項目で信号を選択しましたら、この項目でテレビ番組の読み込み(スキャン)を行います。オートサーチの項目でリモコンのエンターボタン▶を押すと下図1の様な画面が表示されますので、"OK"が選択されている状態でエンターボタン▶を押すと読み込みが開始されます。

※読み込みには少し時間がかかります。読み込み中は操作を行わず、しばらくそのままの状態でお待ち下さい。

※途中でキャンセルを行うと、読み込みが不完全になり、番組を表示できません。その場合は初めからやり直して下さい。

図1



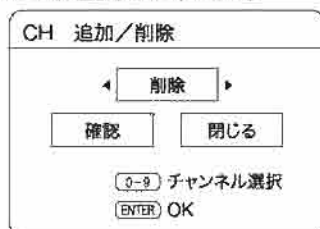
■CH 追加/削除

CH追加/削除の項目を選択しエンター▶ボタンを押すと、以下の様な画面が表示されます。追加/削除を行いたいチャンネルを数字ボタンで選択し、左右の方向ボタンで追加もしくは削除を選択します。

下ボタンで"確認"を選択し、エンターボタン▶を押して決定します。続けて他のチャンネルの追加/削除を行いたい場合はそのまま操作を続けます。"閉じる"を選択し、エンターボタン▶を押すと画面を閉じます。

→追加 …削除で非表示にしたチャンネルを表示させたい場合はこちらを選択して下さい。

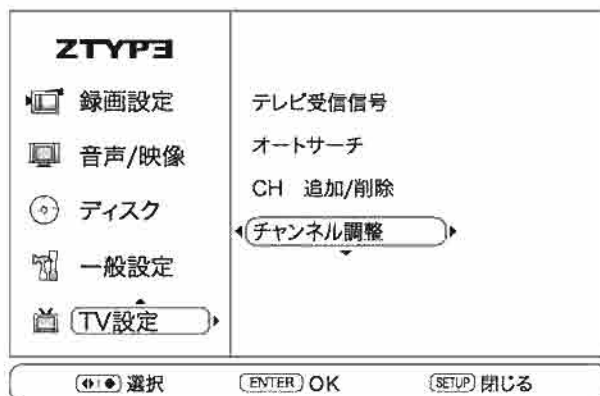
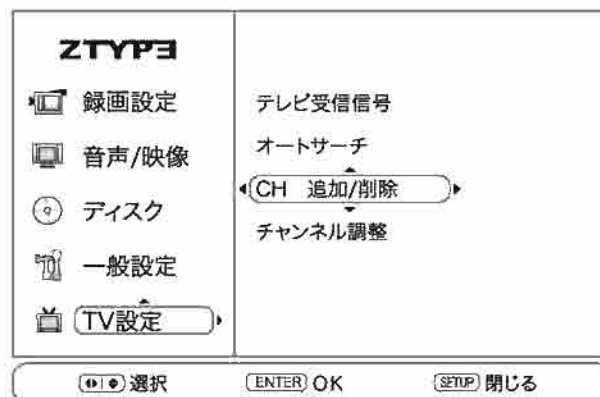
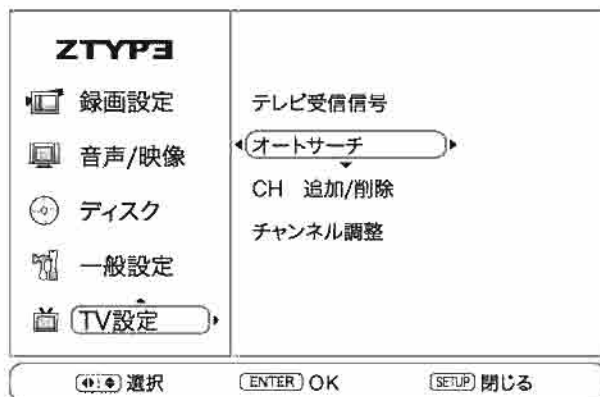
→削除 …不要なチャンネルや、表示させたくないチャンネルの表示を非表示にしたい場合はこちらを選択して下さい。



■チャンネル調整

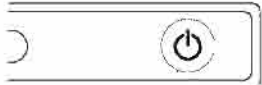
受信したチャンネルの映像が乱れている場合に受信した周波数の微調整を行い、映像の乱れを修正する事ができます。

チャンネル調整の項目を選択しエンター▶ボタンを押すと、以下の様な画面が表示されます。調整を行いたいチャンネルを数字ボタンで選択し、左右の方向ボタンで周波数の微調整を行います。周波数を調節しましたら下ボタンで"確認"を選択し、エンターボタン▶を押して決定します。続けて他のチャンネルの周波数を調整したい場合はそのまま操作を続けます。"閉じる"を選択し、エンターボタン▶を押すと画面が閉じます。

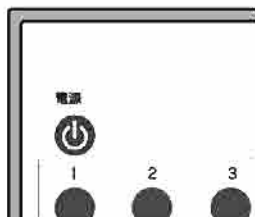


電源(オン/オフ)切り替え

本体電源ボタン



リモコン電源ボタン



電源プラグをご自宅のコンセントに差し込みます。この時点で、本体の電源ボタンが緑色に光り、その後、赤く点灯します。本体もしくはリモコンの電源ボタンを押して電源のオン/オフを切替えます。電源がオンの状態になると電源ボタンが緑色に点灯します。

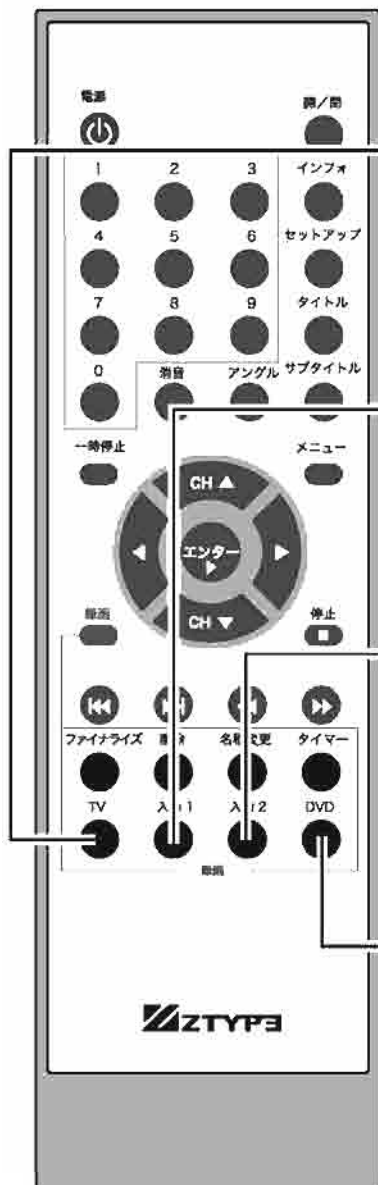
※電源をオンにするとテレビモードが表示されます。あらかじめアンテナの接続を行って下さい。(→p11)

※本製品を初めて使用する際は、電源をオンにした時点で初期設定画面が表示されます。(→p15) 初期設定の入力は本体を使用する上で必要になりますので、必ず入力を行って下さい。

電源をオフにする場合は再度、本体もしくはリモコンの電源ボタンを押して下さい。長期間使用しない場合には電源オフの状態です電源プラグをコンセントから抜いて下さい。

本機は4種類の入力を切替えてそれぞれの操作を行います。基本操作に関してはそれぞれ異なる場合があります。

●TVモード(テレビ番組表示) ●入力1 ●入力2 ●DVDモード



TV

● TVモード(テレビ番組表示、録画)(→p.30)

このボタンを押すとテレビ番組表示に切り替わります。

入力1

● 入力1

外部機器からの映像、音声を本体正面の映像/音声へ入力する場合にこのボタンを使用して切替えて下さい。

入力2

● 入力2

外部機器から映像、音声を本体の背面の映像/音声へ入力する場合にこのボタンを使用して切替えて下さい。

DVD

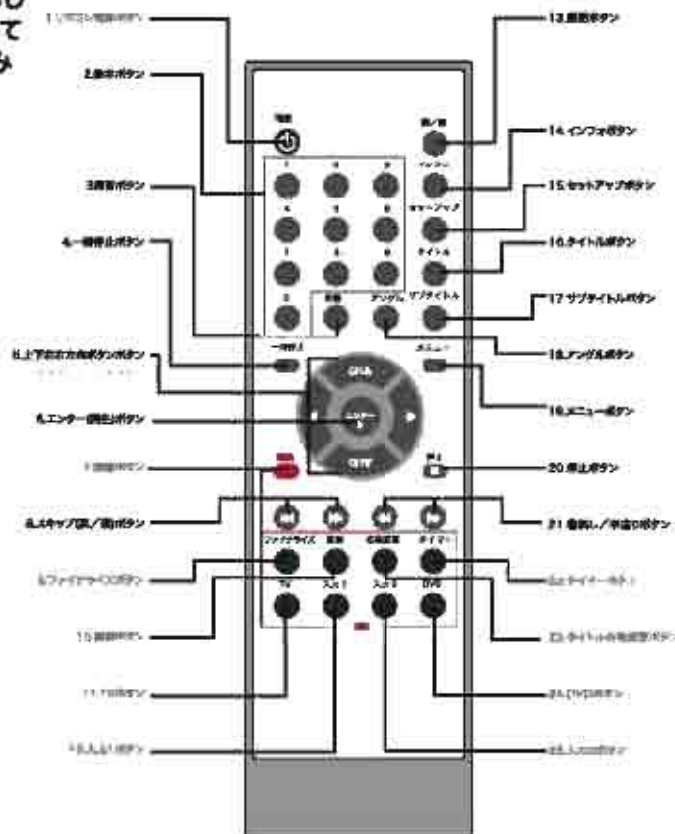
● DVDモード(→p.23)

DVDディスク等を再生する場合にこのボタンを使用してモードを切替えて下さい。

●通常の再生

■電源を入れた時、既にディスクが入っている場合は自動でディスクを読み込み再生を行います。ディスクが入っていない場合は本体、もしくはリモコンのディスクトレイ開/閉ボタンを押し、トレイを引き出してからディスクをセットして下さい。トレイを戻すと自動でディスクを読み込み、再生が始まります。

リモコン基本操作



2.数字ボタン

再生中に数字ボタンでお好みのチャプター数を入力し、指定したチャプターから再生を始める事ができます。

3.消音ボタン

音声の出力を停止させます。

4.一時停止ボタン

一時停止を行います。

5.上下左右方向ボタン

セットアップの画面等の選択項目を選ぶ際に使用します。

6.エンター(再生)ボタン

ディスクの再生を行います。また、セットアップ画面やメニュー画面の選択項目の変更の際等選択された項目の決定を行います。

8.スキップ(戻/進)ボタン

チャプターのスキップ(戻/進)を行います。

13.トレイ開閉ボタン

ディスクトレイの開閉を行います。

14.インフォボタン

ディスクの状態の詳細を表示します。

15.セットアップボタン

セットアップ画面の表示を行います。

16.タイトルボタン

DVD再生時にディスクのタイトル画面を表示します。※ディスクにより対応できない場合があります。

17.サブタイトルボタン

DVD再生時に字幕言語の切替えを行います。ディスクのメニュー設定や本体のセットアップと合わせて使用して下さい。※操作はディスクメニューの設定に準じます。また、ディスクの仕様により対応できません。

18.アングルボタン

アングル機能付きのDVDディスクを再生時に、アングルの切替えを行います。※アングル機能付きのディスクでも、ディスクの仕様により対応できない場合があります。またセットアップ画面のディスク設定中のアングルの項目でアングルマークの表示のオン/オフを切替える事ができます。

19.メニューボタン

DVD再生時にディスクメニュー画面を開きます。※ディスクの仕様により対応できない場合があります。

20.停止ボタン

停止を押した場合はその場面を保持して停止状態となります。(この時点で再生ボタンを押すと停止した場面から順スタートを行います)。停止ボタンを2回押すとその効果はなくなります。

21.巻戻し/早送りボタン

巻戻し/早送りを行います。ボタンを押す度に速度が変わります。
2倍→4倍→8倍→16倍→32倍→解像

DVDモードの表示画面…インフォボタン







DVD再生中にインフォボタンを押すと下図1の詳細画面が表示されます。
リモコンの左右の方向ボタンで項目を選択し、設定を変更する事ができます。
再度インフォボタンを押すと詳細画面は終了します。
※ディスクにより操作、設定ができない項目がある場合がございます。

図1

タイトル	チャプター	タイム	音声言語	字幕言語	リピート	ABリピート	ランダム	セットアップ画面言語
 01/03	 001/030	 00:00:03		 01	 オフ	 オフ	 オフ	 LANG 2


■タイトル数・チャプター数・時間表示

表示メニューから左右の方向ボタンを使用して、タイトル・チャプター・タイムのいずれかを選択し、でエンター▶ボタンを押すとそれぞれ数値を入力する事ができます。数字ボタンを使用して再生を行いたいタイトル数・チャプター数・時間を入力しますとその場面から再生が始まります。またタイムの項目でリモコンの上もしくは下ボタンを押してタイトル経過時間の表示→タイトル残り時間の表示→チャプター経過時間の表示→チャプター残り時間の表示を切替える事ができます。

タイトル	チャプター	タイム	
 01/03	 001/030	 00:01:03	タイトル経過時間
現在のタイトル数/ 全タイトル数		 00:42:57	タイトル残り時間
現在のチャプター数/ 全チャプター数		 00:01:03	チャプター経過時間
		 00:02:05	チャプター残り時間

■音声言語の選択

DVD再生時、音声の切替えを行います。ディスクのメニュー設定や本体のセットアップ(オーディオ言語)と合わせて使用して下さい。※操作はディスクメニューの設定に準じます。また、ディスクの仕様により対応できません。

 01/03	 001/030	 00:00:03		 01	▶
AC3 5.1CH 英語 ▶AC3 2CH 英語					←上下ボタンで選択し、エンター▶ボタンで決定して下さい。

■字幕言語の選択









DVD再生時に字幕言語の切替えを行います。ディスクのメニュー設定や本体のセットアップ(字幕言語)と合わせて使用して下さい。※操作はディスクメニューの設定に準じます。また、ディスクの仕様により対応できません。

 01/03	 001/030	 00:00:03		 01	
00 オフ ▶01 日本語 02 英語 03 日本語					←上下ボタンで選択し、エンター▶ボタンで決定して下さい。 ※同じ言語が2つ表示される場合があります。その場合は若い数字の方を選択して下さい。

DVDモードの表示画面…インフォボタン








■リピートモードの選択

再生しているディスクのリピート再生を行います。上もしくは下ボタンで切替えます。
リピート再生オフ→チャプターリピート→タイトルリピート→オールリピート

 001/030	 00:00:03	 D1	 01	 オフ	リピート再生オフ	
					 チャプ	現在のチャプターをリピートします。
					 タイト	現在のタイトルをリピートします。
					 オール	全てをリピートします。




■A-Bリピートの設定

指定範囲のリピート再生を行います。リモコンの上もしくは下ボタンを1回押す：指定範囲開始地点Aを作成。上もしくは下ボタンを再度押す：指定範囲終了地点Bを作成・指定範囲リピート再生実行。上もしくは下ボタンを再度押す：リピート再生オフ。

 00:00:03	 D1	 01	 オフ	 オフ	A-Bリピート再生オフ	
					 A-	指定範囲開始地点Aを作成。
					 A-B	指定範囲終了地点Bを作成・指定範囲リピート再生実行。

■ランダム再生の設定

ランダム再生のオン/オフを選択します。オンに設定すると、タイトル・チャプターをランダムで再生します。

	 01	 オフ	 オフ	 オフ	»	
					▶ 00 オ(フ) 01 オン)	←上下ボタンで選択し、エンター▶ボタンで決定して下さい。

■セットアップ画面や操作画面言語の設定

本製品のセットアップ画面や操作画面言語を選択します。

 01	 オフ	 オフ	 オフ	 LANG 2	»	
					1 English ▶ 2 日本語	←上下ボタンで選択し、エンター▶ボタンで決定して下さい。

CD再生時の表示画面

音楽CDを再生する場合、モニター上にCDディスクの内容は表示されません。下図1の詳細画面(詳細メニュー画面)が表示されます。表示されていない場合はインフォボタンを押すと表示されます。また再度インフォボタンを押すと非表示になります、詳細メニュー画面からリモコンの左右の方向ボタンで項目を選択し、現在の設定から設定を変更する事ができます。






※ディスクにより操作、設定ができない項目がある場合がございます。

図1

トラック	タイム	オーディオ	リピート	A-Bリピート	ランダム	セットアップ画面
 01/12	 00:00:03	 D16	 オフ	 オフ	 オフ	 LANG 2

■トラック数・時間表示

表示メニューから左右の方向ボタンを使用して、トラック・タイムのいずれかを選択し、でエンター▶ボタンを押すとそれぞれ数値を入力する事ができます。数字ボタンを使用して再生を行いたいトラック数・時間をを入力しますとその場所から再生が始まります。また、タイムの項目で上もしくは下ボタンを押すと、トラック経過時間の表示→トラック残り時間の表示→ディスク経過時間の表示→ディスク残り時間の表示が切替わります。


トラック	タイム	
 01/12	 00:00:56	トラック経過時間
	 00:03:03	トラック残り時間
	 00:00:56	ディスク経過時間
	 00:25:53	ディスク残り時間

■オーディオの選択

オーディオの切替えを行います。

左-モノ(左側モノラル)・右-モノ(右側モノラル)・ステレオ・ミックス(ミックスモノラル)

※ディスクの仕様により対応できません。

 01/12	 00:00:03	 3	 オフ	 オフ	▶
		01 左-モノ 02 右-モノ 03 ステレオ 04 ミックス	←上下ボタンで選択し、エンター▶ボタンで決定して下さい。		

CD再生時の表示画面

■リピートモードの選択

再生しているディスクのリピート再生を行います。上もしくは下ボタンで切替えます。
リピート再生オフ→トラックリピート→オールリピート

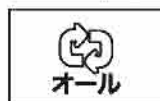


リピート再生オフ



トラック

現在のトラックをリピートします。



オール

全トラックをリピートします。

■A-Bリピートの設定

指定範囲のリピート再生を行います。リモコンの上もしくは下ボタンを1回押す：指定範囲開始地点Aを作成。上もしくは下ボタンを再度押す：指定範囲終了地点Bを作成・指定範囲リピート再生実行。上もしくは下ボタンを再度押す：リピート再生オフ。



A-Bリピート再生オフ



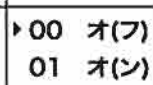
指定範囲開始地点Aを作成。



指定範囲終了地点Bを作成・指定範囲リピート再生実行。

■ランダム再生の設定

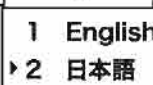
ランダム再生のオン/オフを選択します。オンに設定すると、トラックをランダムで再生します。



←上下ボタンで選択し、エンター▶ボタンで決定して下さい。

■セットアップ画面や操作画面言語の設定

本製品のセットアップ画面や操作画面言語を選択します。



←上下ボタンで選択し、エンター▶ボタンで決定して下さい。

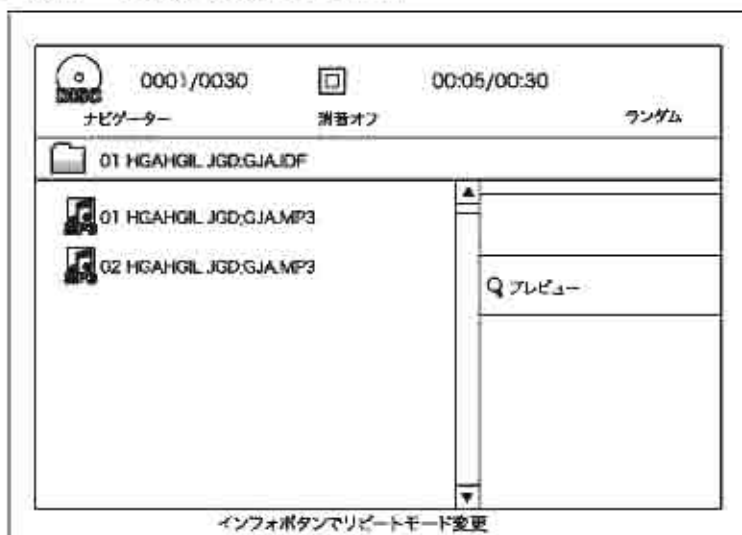
MP3/JPEG/MPEG4再生画面

MP3/JPEG/MPEG4等を記録したディスクを再生した場合、初めにファイル再生リスト画面が表示されます。再生を行いたいファイルを選択し、再生を行う事ができます。データ内にフォルダを作成している場合、画面上にフォルダが表示されます。上下方向ボタンでフォルダを選択し、エンター▶ボタンを使用してフォルダ内のファイルを表示する事ができます(進んだ項目を前に戻したい場合は左ボタンを押します)。ファイルを選択し、エンター▶ボタンを押すとファイルが再生されます。停止ボタンを押すと再生が停止されます。

※JPEGファイル再生中にメニューボタンを押すと、再度ファイル再生リストが表示されます。

※リモコンのインフォボタンを押すとリピートモードが切り替わります(画面右上に表示)。

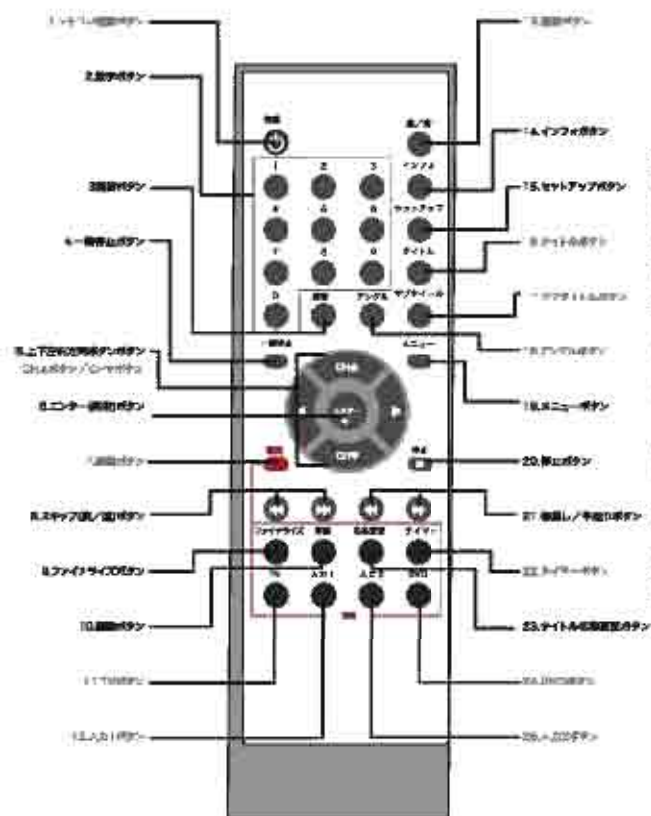
ランダム(フォルダ内ランダム再生)→シングル(1ファイルのみ再生)→リピート(1ファイルリピート再生)→フォルダーリピート(フォルダ内のファイルをリピート再生)→フォルダ(フォルダ内再生)



※MP3ファイルやJPEG、MPEG4ファイルを再生する時に表示されるメニュー画面は記録状態やディスクの仕様によってはファイル名が正しく表示されなかったり、上記の様に表示されない場合があります。また、設定や記録状態により、音が割れて再生されたり、不完全な画像が再生される場合や、再生が行われない場合があります。

※本機は全てのファイル形式を読み込み、再生を保証するものではありません。再生可能なファイル形式であってもディスクの仕様や記録状態等によっては再生できない場合がございますのであらかじめご了承下さい。

本機で録画を行ったDVD-R/RWの再生・編集



- 2 数字ボタン
- 3 消音ボタン
- 4 一時停止ボタン
- 5 上下左右方向ボタン
- 6 エンター(再生)ボタン
- 8 スキップ(戻/進)ボタン
- 9 ファイナライズボタン
- 10 削除ボタン
- 14 インフォボタン
- 15 セットアップボタン
- 19 メニューボタン
- 20 停止ボタン
- 21 巻戻し/早送りボタン
- 23 タイトル名変更ボタン

数字を用いた項目等を選択する際に使用します。

再生中の音声を消します。

一時停止を行います。

項目の選択を行います。

項目の設定や、ディスクの再生を行います。

スキップの(戻/進)を行います。

本機で録画を行ったディスクのファイナライズ(DVD-R/RWのみ)とファイナライズ解除(DVD-RWのみ)を行います。

本機で録画を行ったDVD-R/RWのタイトルの削除を行います。

※ファイナライズを行うとタイトルの削除はできません。

DVDディスクの詳細メニューを表示します。※ディスクの仕様により対応できない場合があります。

セットアップ画面を表示します。

DVDディスクのメニュー画面を表示します。※ディスクの仕様により対応できない場合があります。

停止を行います。停止を1回押す→一時停止画面を保持したまま停止、2回押す→先頭に飛んで停止

巻戻し/早送りを行います。

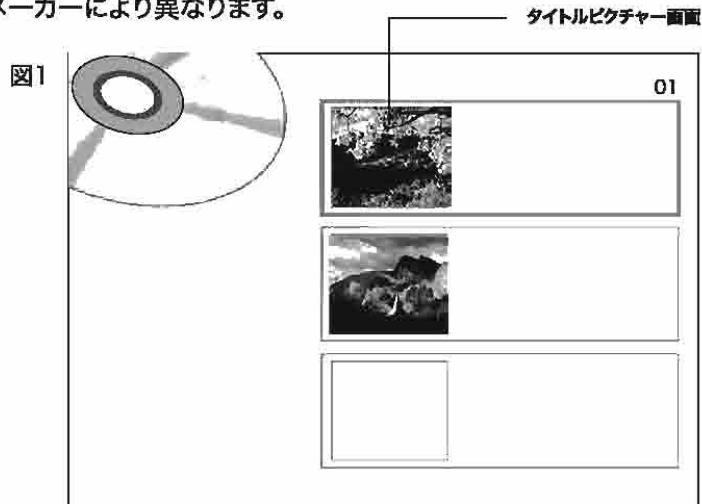
本機で録画を行ったDVD-R/RW/DVD-RWのタイトル名の変更を行います。

※ファイナライズを行うとタイトル名は変更できません。

■再生

DVD-R/RWに記録された内容を再生する場合には、下図の様なディスクタイトル画面が表示されます。(本機で記録を行った場合)上下方向ボタンでタイトルを選択し、リモコンのエンター▶ボタンを押すと再生が始まります。

※メニュー画面は記録された、機器やメーカーにより異なります。



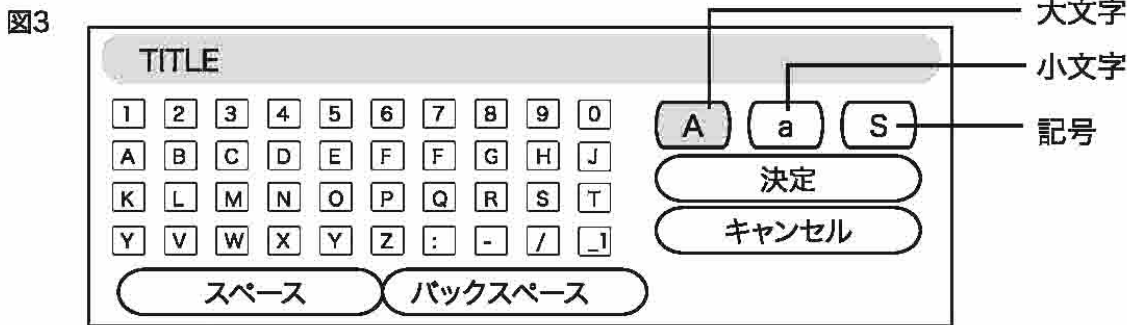
■タイトルの削除(本機で録画を行った場合)

図1のメニュー画面でタイトルを選択した状態でリモコンの削除ボタンを押すと、以下の図2が表示されます。上下ボタンで選択しエンター▶ボタンで決定をして下さい。※ディスクのファイナライズを行った場合はタイトル削除はできません。

図2	選択したタイトルを削除	メニュー画面で選択したタイトルを削除します。
	全てのタイトルを削除	ディスク内の全タイトルを削除します。
	キャンセル	タイトル削除画面を閉じます。

■タイトル名の編集(本機で録画を行った場合)

図1のメニュー画面でタイトルを選択した状態でリモコンの名称変更ボタンを押すと、以下の図3が表示され、タイトルの名称変更を行う事ができます。上下左右ボタンで入力を行いたいアルファベットを選択しエンター▶ボタンで入力を決定します。タイトル名の入力が終わりましたら、画面上の"決定"を選択し、リモコンのエンター▶ボタンを押して下さい。※ディスクのファイナライズを行った場合はタイトル名の変更はできません。



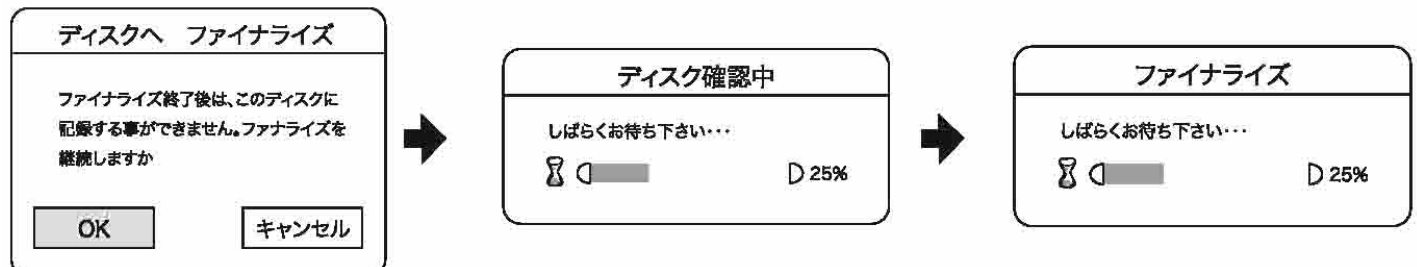
■ディスクのファイナライズとファイナライズ解除(アンファイナライズ)(本機で録画を行った場合)

リモコンのファイナライズボタンを押すとファイナライズ(DVD-R/RW)とファイナライズ解除(DVD-RWのみ)を行う事ができます。ファイナライズは他のプレーヤーで再生を行う為に互換性を持たせます。

※DVDモードではファイナライズ処理を行う事はできません。他のモード(TV、入力1、入力2)へ切替えて下さい。

※ファイナライズを行うと記録内容の編集はできません。また、DVD-Rディスクはファイナライズを解除する事もできなくなります。

※ファイナライズを行った場合でも、他機種種のプレーヤーとの互換性の違いにより再生できない場合があります。



※他のレコーダーで録画されたDVD-R/RWを使用する際、互換性により再生できない場合があります。また本製品で編集(録画・タイトルの削除・タイトル名の編集・ファイナライズ・ファイナライズ解除等)はできません。また、本機で録画・録音・編集したディスクを他社のDVDレコーダーやパソコンのDVDドライブで動作させたり、前述の動作を行ったディスクを再び本機で動作させた場合、再生や編集機能・動作に影響を及ぼす場合があります。

タイマー録画

日付や開始、記録時間、チャンネルなどを設定して録画をします。

※ 日付/時間が正確に設定されているかを確認して下さい。(→P20)

1.タイマー(録画)ボタンを押すとタイマーリスト画面が表示されます。

※ セットアップ画面からも設定できます。(→p.17)

2.エンターボタン▶を押し、詳細設定をします。

※ 新規に設定するときは空欄に、設定してある予約を変更するときは変更したい録画予約にカーソルを合わせてエンター▶ボタンを押します。

タイマー録画		1/23/2006	10:10:35
日付(月/日)	開始時間	記録時間	入力 モード リピート 結果
1 23 Mon	12:34	1:00	CH 1 SP 一回
--/----	--:--	--:--	-- -- --
--/----	--:--	--:--	-- -- --
--/----	--:--	--:--	-- -- --
--/----	--:--	--:--	-- -- --
--/----	--:--	--:--	-- -- --
--/----	--:--	--:--	-- -- --

◀▶ 選択
ENTER OK
TIMER キャンセル

- エンターボタンで設定する項目を選択します。
- 左右の方向ボタンで設定項目を移動し、数字ボタン、または上下ボタンで数値を設定します。
- 設定が終わったら、エンターボタン▶で終了します。

※ 予約したリストを削除する場合はリストの項目を選択した状態でリモコンの削除ボタンを押します。

日付

録画する日付を設定します。(月/日/曜日)

日付を選択し、数字ボタンまたは上下方向ボタンで設定をします。左右方向ボタンで項目を移動します。

開始時間

録画を開始する時間を設定します。

開始時間を選択し、数字ボタンまたは上下方向ボタンで設定をします。左右方向ボタンで項目を移動します。

記録時間

録画する時間(長さ)を設定します。

記録時間を設定し数字ボタンまたは上下方向ボタンで設定をします。左右方向ボタンで項目を移動します。

入力

録画したい入力元を設定します。

- AV1(本体正面入力1) ... 本体正面のコンポジット映像と2CH音声入力から録画する
- AV2(本体背面入力2) ... 本体背面のコンポジット映像と2CH音声入力から録画する
- DV(入力) ... 本体正面のDV入力から録画する
- CH(受信しているTVチャンネル) ... 読み込み(スキャン)したテレビ番組を録画する
※スキップ(削除)の設定になっていたり読み込まれていないチャンネルは選択できません。
(→p21 録画設定)

モード

録画する品質を設定します。

- HQ ...ハイクオリティモードで録画する(約60分)
- SP ...スタンダードプレイモードで録画する(約120分)
- LP ...ロングプレイモード録画する(約180分)
- EP ...エクステンドプレイモードで録画する(約240分)
- SLP ...スタンダードロングプレイモードで録画する(約360分)

高画質録画

長時間録画

リピート

録画の繰り返しを設定します。

- 1回 ...1回だけその時間で録画する
- 毎日 ...毎日同じ時間で録画する
- 月一金 ...月曜から金曜まで同じ時間で録画する
- 毎週 ...毎週同じ曜日に同じ時間で録画する

結果

タイマー録画成功(有効)/失敗が表示されます。

※予約録画は設定時から1ヶ月先まで最大8プログラムの予約が可能です。

※設定した予約録画時間に、十分な空き容量がある記録可能なディスクをセットして下さい。適切なディスクがセットされていないと録画はできません。

※大切な映像等の録画やダビング等の記録を行う際は、事前に録画のテストを行い正しく録画できることを確認して下さい。

外部機器からDVDにダビングする

外部機器(DVDプレーヤーやビデオカメラなど)に保存されているデータをDVDにダビングします。

※ 外部機器を接続して下さい。(→p.14)

※ あらかじめセットアップ画面で、自動チャプターマーカー、録画品質の設定をして下さい。(→p.17)

■DVDプレーヤーなどからダビングする(本体正面/背面の映像、音声入力を使用して外部機器と接続)

※ ほとんどの市販のDVDソフトは、コピーガードが設定されており、録画できません。

1. 空き容量の十分ある録画可能なディスクをセットして下さい。
 2. 接続している外部機器の入力を選択します。入力1(正面)、入力2(背面)
 3. 接続している外部機器を再生します。
- ※ 外部機器の取扱説明書をご覧ください。
※ テレビ画面に再生している内容が表示されているのを確認して下さい。

4. リモコンの録画ボタンでダビングを開始します。一時停止ボタンで録画を一時停止、再度録画ボタンで録画を再開できます。録画中に録画ボタンを押すと、30分ごとに録画時間を設定できます(ワンタッチレコーディング:OTR録画)。

※ 録画可能時間は録画中に画面下に表示される詳細画面(下図参照)の残り時間で確認できます。

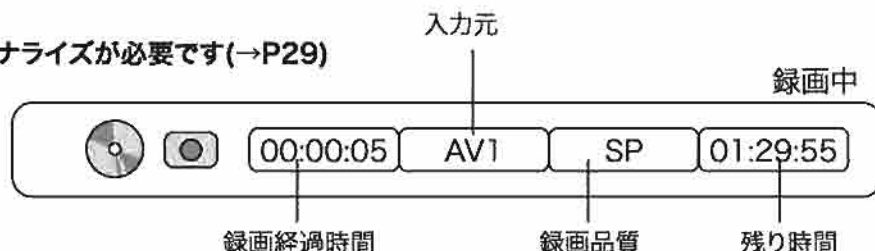
※ ディスクの残容量や録画品質の設定、データの情報量等によって録画可能時間は変わります。

5. リモコンの停止ボタンで録画を停止します。

※ 停止に時間がかかることがあります。

※ インフォボタンを押すと録画詳細画面の表示/非表示を切替える事ができます。

記録ディスクを他の機器で再生する場合はファイナライズが必要です(→P29)



■ビデオカメラなどからダビングする(本体正面のDV入力を使用して外部機器と接続)

1. 空き容量の十分ある録画可能なディスクをセットして下さい。
 2. 接続している外部機器の電源を入れます。電源を入れませんか、DV入力になりません。
 3. 接続している外部機器を再生します。
- ※ 外部機器の取扱説明書をご覧ください。
※ テレビ画面に再生している内容が表示されているのを確認して下さい。
※ 外部機器を再生後、本機で早送り/巻戻し(7段階の速度)、停止、再生ボタンでそれぞれ操作が可能です。
また、スキップ(戻/進)ボタンでノイズリダクトのオン/オフ(ノイズリダクト設定をオンに設定した場合はリダクトゲイン:0-8)、混合比:0-4を切替える事ができ、左右ボタンで数値を設定する事ができます。
(DV機器によって対応できない場合があります。)

4. リモコンの録画ボタンでダビングを開始します。一時停止ボタンで録画を一時停止、再度録画ボタンで録画を再開できます。録画中に録画ボタンを押すと、30分ごとに録画時間を設定できます(ワンタッチレコーディング:OTR録画)。

※ 録画可能時間は録画中に画面下に表示される詳細画面(下図参照)の残り時間で確認できます。

※ ディスクの残容量や録画品質の設定、データの情報量等によって録画可能時間は変わります。

5. リモコンの停止ボタンで録画を停止します。

※ 停止に時間がかかることがあります。

※ インフォボタンを押すと録画詳細画面の表示/非表示を切替える事ができます。

記録ディスクを他の機器で再生する場合はファイナライズが必要です(→P29)



本製品が正常に機能しない場合は、こちらをお読み下さい。故障の原因と思われる内容とその解決方法を確認することができます。また、このページを確認の上で解決できない内容がある場合は販売店または株式会社ソックスまでご連絡下さい。

電源が入らない

- 電源プラグがコンセントに適切に差し込まれているかを確認して下さい。
→一度電源プラグをコンセントから抜き、再度コンセントに差し込んでみて下さい。
- プレーヤーの電源ボタンがオンになっているかを確認して下さい。
- 電源をオンにした状態のまま本機を放置してしまいますと自動的に電源がオフの状態になる事がございます。起動させたい場合は再度スイッチをオンにして下さい。

映像が映らない

- テレビの電源、本機の電源が入っているかを確認して下さい。
- テレビと本機の映像端子が正しく接続されているかを確認して下さい。また、コードが断線されていないかを確認して下さい。
- ディスクが汚れていたり、傷ついていないかを確認して下さい。
- テレビの入力、本機の入力は正しく選択されていますか？
→それぞれの入力切替ボタン(本機ではTV/入力1/入力2/DVDボタン)で適切な入力モードに合わせて下さい。
- 映像出力は正しく設定されていますか？ 実際の映像出力と異なる設定を選択しますとテレビモニターに映像が出ません。
→セットアップ画面の音声/映像内のコンポーネントの項目より正しい設定に切替えて下さい。
(インターレース/ピースキャン)
- ビデオ一体型テレビやビデオデッキに本機を接続すると映像が乱れて見る事ができません。これはマクロビジョンコピーガードが働いているためです。また、一部のビデオ一体型テレビは視聴中にもコピーガードが働く事があります。
→テレビのビデオ入力端子に直接接続して下さい。
※詳しくはビデオ一体型テレビのメーカーへお問い合わせ下さい。
- コピー制限のあるDVD録画を行い、そのソフトを再生しますとコピーガードの特性として乱れた映像を表示する場合があります。

画面が乱れる、不完全な画面が映る、白黒の画面になる

- ディスクに損傷、汚れはありませんか？
- テレビと本体の間に他の機器を接続している場合は、その機器を取りのぞき、直接接続して下さい。
- ビデオ一体型テレビやビデオデッキに本機を接続すると映像が乱れて見る事ができません。これはマクロビジョンコピーガードが働いているためです。また、一部のビデオ一体型テレビは視聴中にもコピーガードが働く事があります。
→テレビのビデオ入力端子に直接接続して下さい。
※詳しくはビデオ一体型テレビのメーカーへお問い合わせ下さい。
- 映像出力は正しく設定されていますか？ 実際の映像出力と異なる設定を選択しますとテレビモニターに映像が出ません。
→セットアップ画面の音声/映像内のコンポーネントの項目より正しい設定に切替えて下さい。
(インターレース/ピースキャン)
- 互換性のないディスクを使用している場合があります。

チャンネルを読み込めない

- 使用しているテレビの入力切替を確認して下さい。
- 本機の入力切替の確認を行って下さい。
→入力をTVに合わせて下さい。
- アンテナケーブルが正しく接続されているかを確認して下さい。
→アンテナケーブルはアンテナ線から本機裏面の端子"アンテナ入力"と、"アンテナ出力"の端子からテレビのアンテナ入力端子へ別のアンテナケーブルで接続する必要があります。
- セットアップ画面のTV設定のテレビ受信信号をアンテナで設定している状態ですべてのチャンネルを読み込めない場合は、テレビ受信信号をケーブルに設定して再度読み込みを行って下さい。
- 読み込み(スキャン)は最後まで行いましたか？途中で停止を押してしまいますと読み込みが中断されテレビ番組を表示することができません。
- 受信した番組の映りが悪い、白黒になってしまう
→チャンネル調整で微調整をして下さい。(→p.21)

録画ができない

- 日付、時間が正確に設定されているかを確認して下さい。(→p.20)
- テレビ番組を録画する場合は、あらかじめ番組の読み込み(スキャン)を行って下さい。(→p.21)
- テレビ番組を録画する場合はアンテナケーブルが断線していないかを確認して下さい。
- 電源プラグを抜いたり停電などで、録画予約の設定が解除される場合があります。
- DVDがファイナライズ、ロックなどの設定になっていないかを確認して下さい。
- DVDに録画を行う場合ディスクが適切にセットされているかを確認して下さい。
- DVDの空き容量が十分であるかを確認して下さい。
- 外部入力から録画を行う場合は入力設定が正しいかを確認して下さい。
- 他の記録機器で録画したディスクや、ファイナライズを行ったディスクには録画できません。

再生しない

- プレーヤーにディスクが正しく入っているかを確認して下さい。
 - ディスクが逆さまに入っていないかを確認して下さい。
 - 他のDVDレコーダーで録画したDVD-R/RWを使用する際、ファイナライズされていないディスクは再生できません。また、ファイナライズされていても再生できない場合があります。
 - 他のDVDレコーダーやパソコン等で録画したDVD-R/RWを使用する際、互換性により再生できない場合があります。
 - DVD-R/RW、CD-R/RWはディスクの特性や状態によっては再生ができない場合があります。
 - DVDの地域番号を確認して下さい。(p.02)
 - 本機はマクロピジョンコピーガードに対応しております。外部入力に他のDVDプレーヤーを接続して視聴される場合コピーガード機能が働くことがあります。
 - 結露はありませんか?気温差のある場所等、設置する場所によっては本体内部に結露が付着する場合があります。→ディスクを取り出し、1～2時間本体電源を入れたまま、放置して下さい。
 - 録画の最中は再生を行うことができません。
- ※ディスクによって、様々な操作制限がある場合もあります。ディスクの表示や説明書等も合わせてご覧ください。

音が出ない、音声出力が完全ではない

- テレビや本体が消音状態になっていないかを確認して下さい。
- AVアンプなどと接続し音声を出力する場合は、テレビと外部アンプの電源が入っているか、また適度な音量に調節されているかを確認して下さい。
- 本体の音声出力端子からテレビもしくは外部アンプの音声入力端子が音声ケーブルで正しく接続されているかを確認して下さい。
- 音声ケーブルが断線されていないかを確認して下さい。
- 音声のセットアップが正しく行われているかを確認して下さい。→デジタル音声出力を行う場合はセットアップの設定が必要になります。(p.18)
- DVD再生時に一時停止、スロー再生、早送り、巻戻しなどの状態になっていないかを確認して下さい。この状態の場合、音声が出力されません。

リモート操作が出来ない


- リモコンと本体との間に障害物はありませんか?
- リモコンが本体に向けられていますか?
- リモコンの電池の向きは正しくセットされていますか?
- リモコンの電池が切れていませんか?→付属のリモコン電池は動作確認用電池になります。
- それぞれのモード(TV・DVDなど)によって操作できない場合があります。→操作禁止マークが表示されます。
- 起動中や動作中は操作できない場合があります。→操作禁止マークが表示されます。
- 使用するディスクによって対応できる機能が異なります。

正常な動作をしない、フリーズする

- ディスクの読み込みができなかったり、異常な操作などでフリーズを起こす場合があります。→一度電源を切るかコンセントを抜いて、再起動させて下さい。
- 動作中は、操作ができない場合があります。

型番	ZTO-DR103
電源	100～240V 50/60Hz
消費電力	20W
待機時消費電力	6W
重量	1.97kg
本体サイズ	W280×H53×D265mm
テレビ方式	NTSC
録画モード	ビデオモード
許容動作温度	10～35℃
出力端子	映像出力×1系統 音声出力(L/R)×1系統 コンポーネント映像出力×1系統 同軸デジタル音声出力×1系統 アンテナ(RF)出力×1系統
入力端子(本体背面)	映像入力×1系統 音声入力(L/R)×1系統 アンテナ(RF)入力×1系統
入力端子(本体正面)	映像入力×1系統 音声入力(L/R)×1系統 DV入力×1系統
再生可能メディア	DVD-video・DVD-R/RW CD・CD-R/RW(MP3・JPEG・MPEG4)
周波数特性	DVD(PCM48KHz再生時):20Hz～20KHz(±3dB) DVD(PCM96KHz再生時):20Hz～20KHz(±3dB) CD再生時:20Hz～20KHz(±3dB)
デコーダー	ドルビーデジタルデコーダー
ビデオDAC	12Bit/108MHz
オーディオDAC	24Bit/192KHz
S/N比	≥90dB
ダイナミックレンジ	≥80dB
記録可能なディスク	DVD-R・DVD-RW
クオリティ	HQ/SP/LP/EP/SLP
録画時間	HQ:1時間/SP:2時間/LP:3時間/
(4.7GB VIDEO方式)	EP:4時間/SLP:6時間
予約プログラム	8プログラム/月
受信チャンネル	VHF/UHF:1ch～62ch 90MHz～770MHz CATV:C13～C63 108MHz～468MHz

※仕様や機能は予告なく変更する場合がございます。予めご了承下さい。

株式会社ゾックス
〒231-0033
神奈川県横浜市中区長者町3-8-13ルネ関内プラザ304
URL: <http://www.zox-net.com>
カスタマーサポートセンターへのお問い合わせ
 フリーダイヤル:0120-602-302

お電話でのお問い合わせは:月～金曜日10時～17時 ※土・日曜日、祝祭日はお休みをいただいております。

— 中国製 —